

2018春期 アイテック総合案内 IT技術者を総合的にサポート



目次

アイテックのご紹介	1	
アイテックの学習方法	3	
アイテックの学習方法（eラーニング）	4	
アイテックの学習方法（セミナー）	5	
新人研修 / 転換教育	7	IT基礎
IT基礎学習	8	
情報処理技術者試験について	9	
出題範囲	10	
情報処理技術者試験対策（書籍）	11	
情報処理技術者試験対策（eラーニング）	13	
情報処理技術者試験対策（合格ゼミ）	15	
合格ゼミ 助成金について	16	
合格ゼミ 開催日一覧	17	情報処理技術者試験対策
合格ゼミ 開催場所詳細	18	
情報処理技術者試験対策（公開模試）	19	
情報処理技術者試験対策（本試験サービス）	20	
ITパスポート【IP】	21	
情報セキュリティマネジメント【SG】	22	
基本情報技術者【FE】	23	
基本情報技術者 午前免除対策【FE】	25	
応用情報技術者【AP】	27	
情報処理安全確保支援士【SC】	29	
データベーススペシャリスト【DB】	31	
エンベデッドシステムスペシャリスト【ES】	33	
プロジェクトマネージャ【PM】	35	
システム監査技術者【AU】	37	
PMP®（プロジェクトマネジメント）	39	その他育成対策
実践力強化ゼミ	43	
BA（ビジネスアナリシス）	45	
PRINCE2®	46	
ITIL®	47	
ITIL®上位資格	49	
PCIDSS	50	
アジャイル	51	
商品一覧	53	
アイテック公式SNS	57	
お申込み/お問い合わせ	58	
会社概要	59	

アイテックのご紹介

アイテックが選ばれる理由

アイテックはこれからの社会を担うIT人財の育成を通じて社会の発展に貢献します。

1983年（昭和58年）以来、30年以上にわたりIT人財育成の専門事業者として、延べ約8,000団体、90万人の法人企業様にご利用いただいております。

理由①

1983年創立以来の
教育ノウハウ

理由②

高校から企業まで
多くの団体導入実績

理由③

教育フォーラムは
延べ150回以上開催

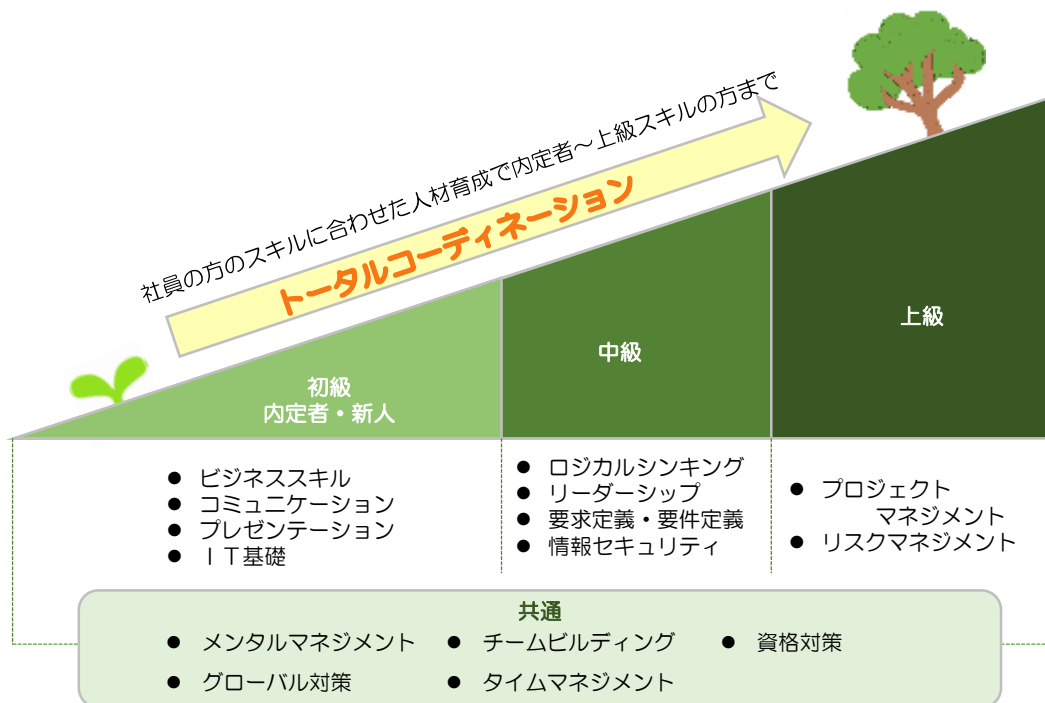
理由④

20,000問以上の
保有問題数

1983年に国内の民間事業者として初めて情報処理技術者向けの国家試験「情報処理技術者試験」のための教育サービスを開始しました。以来、この分野でのトップランナーとして試験対策通信講座の提供、テキストの出版を事業の核としつつ、お客様のご要望にお応えするために技術知識、マネジメント、ヒューマンスキルへと教育分野を拡大し、IT人財育成をトータルにサポートする専門事業者として発展してまいりました。

人財教育×アイテック

豊富な教育サービス（書籍・eラーニング・模試・セミナー）を持っているアイテックだからこそ、内定者～上級スキルの方までワンストップでの人財教育が可能です。アイテックが貴社の社員教育をトータルコーディネートいたします！！



～ こんなお悩みを抱えていませんか？ ～

- ・ 入社後、新入社員のモチベーションを保ち、会社に着実に定着させたい。
- ・ 会社の思う現場と実際の現場の状況が一致しているのか不安。
- ・ 社員に今必要なスキルを知りたい。
- ・ チーム力を高めて作業効率を上げたい。

⇒ 思い当たることがありましたら、一度アイテックへお問い合わせください！

アイテックのご紹介

種類豊富な書籍

1994年初版以来、17版累計出荷部数20万部を超える「コンピュータシステムの基礎」をはじめ、問題集などの定期刊行書籍など豊富な教材を数多く取り揃えています。
ここ最近では、絵や図などを多く入れ、さらに分かりやすくなった「わかりやすいIT基礎入門」や「セキュリティ技術の教科書」なども刊行しています。



わかりやすい！ IT基礎入門

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円



セキュリティ 技術の教科書

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：4,200円

幅広いIT資格に対応

アイテックでは、情報処理技術者試験をはじめ、PMP®・ITIL®などの各種IT資格・試験の対策に対応しております。皆さまのスキルアップを幅広くサポートいたします。

Project Management Professional (PMP)®・Certified Associate in Project Management (CAPM)®・PMBOK®Guideはプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

ITパスポート	情報セキュリティ マネジメント	基本情報技術者	応用情報技術者
ITストラテジスト	システム アーキテクト	プロジェクト マネージャ	ネットワーク スペシャリスト
データベース スペシャリスト	エンベデッドシステム スペシャリスト	情報処理 安全確保支援士	ITサービス マネージャ
システム監査 技術者	PMP®	ITIL®	ビジネスアナリシス
LPIC			

アイテックの学習方法

自分に合った学習方法が選べる

アイテックでは、学習手段として、書籍・eラーニング・模擬試験・セミナーをご用意しております。また、これらの学習教材をブレンドし、コースとして提供しております。

クラウドコンピューティング・グローバル化など、時代が求めるIT人材の様々な育成ニーズに対応し、

✓ 20,000問以上の演習問題によるアセスメント

✓ 150名以上の契約講師による幅広い研修カリキュラム

により、客観的な現状分析に基づく研修計画と、実施効果の定量的な把握が可能なPDCAサイクルに基づくアイテック独自の人財育成サービスを提供します。

※公開模試は情報処理試験対策のみ



セミナー



公開模試



書籍



eラーニング

アイテックの学習方法（eラーニング）



● 学習サイト『Learnius』について

学習サイト『Learnius（ラーニアス）』は、学習サポート機能を多数備えており、学習者はもちろん、教育担当者様のサポートも行っております。

● 学習質問を利用して不明点を解決

学習を進める上での疑問点や不明点、学習質問について講師へ質問が可能です。

● 不正解問題のみを抽出して繰り返しチャレンジ

不正解問題の身を残数として表示する不正解チャレンジボタンを用意。
また、不正解問題の一覧表示が可能です。

● 電子書籍の提供が署名PDFへ変更になり、ダウンロード可能に

電子書籍をダウンロードして持ち歩きたいというご要望にお応えし、署名PDFへ変更いたしました。これにより、スマホやPCへのダウンロードが可能に。
（基本情報技術者 午前免除突破コースは除く）

● 未実施項目や学習進捗状況を一目で確認可能

課題の提出し忘れがないか簡単にチェック可能です。
また、教育ご担当者様向けの学習進捗の確認用ページもご用意しております。



● アイテックコンテンツの提供と自走式eラーニングの提供

➤ コンテンツ提供

① 20,000問以上の問題数

アイテックでは20,000問を超える問題コンテンツを保有しており、お客様独自で実施される社員向けテストや特定分野の知識強化用に、確認問題やテスト問題をご提供。
すでに多くの企業様でご利用いただいております。

② 共通キャリア・スキルフレームワークに対応

情報処理技術者試験の問題は、共通キャリア・スキルフレームワーク（ITスキル標準の参照モデル）に対応しており、知識確認や習得のために大変有効に活用することができます。

③ 解説も自社で作成

アイテックでは解説も自社で作成しており、知識修得や定着用の教材としてコンテンツをご利用頂いている多くの企業様で解説も併せてご利用頂いております。

➤ 自走式eラーニング提供

学習サイト『Learnius』上に貴社独自のコンテンツを掲載することも可能です。
掲載問題を変更すれば、内定者教育から入社後の教育まで1つのアカウントで学習し続けられるので、幅広い分野でご利用いただいております。

※お客様独自の企画として問題コンテンツのご利用やeラーニングのご利用を検討される際には、ぜひご相談ください。

アイテックの学習方法（セミナー）



ITスキルやビジネススキル、試験対策など幅広い分野で実施

アイテックでは、パッケージセミナーの他、企業様に合わせたオンサイトセミナーも開催しております。試験対策はもちろん、ビジネススキルや、メンタルマネジメント、今話題のタイムマネジメントなど、150名以上の豊富な講師を持つアイテックだからこそ、幅広い分野でのご提供が可能です。

ITスキル研修（オンサイト）

研修内容	過去実施例			
	A社 (74名)	B社 (100名)	C社 (19名)	D社 (24名)
ヒューマン・パーソナルスキル マナー、コミュニケーション、文章作成、問題解決など	3日	1日	－	－
IT基礎 ※基本情報技術者試験対策で実施する場合もあります	6日	5日	1日	3日
アルゴリズム基礎 ※基本情報技術者試験対策で実施する場合もあります	4日	2日	3日	2日
システム開発の基礎	－	2日	－	1日
マネジメント・ストラテジ系基礎	－	－	－	－
技術補足	－	－	3日	－
基盤技術	－	－	－	－
プログラミング基礎 Java、C言語などが主体。企業によってはCOBOL。他応相談	8日	5日	3日	13日
開発演習に関する技術補足 オブジェクト指向、UML、HTML・CSS、JDBC（DAOパターン）、 JSP・サーブレットなど ※主に開発言語がJabaの場合	12日	1日	6日	11日
システム開発演習 プロジェクト計画、要件定義、外部設計、内部設計、プログラミング、テスト、 納品、発表会	21日	14日	7日	13日
プログラミング基礎（その2）	6日	－	－	－
	60日間	30日間	23日間	43日間

ビジネススキル研修（オンサイト）

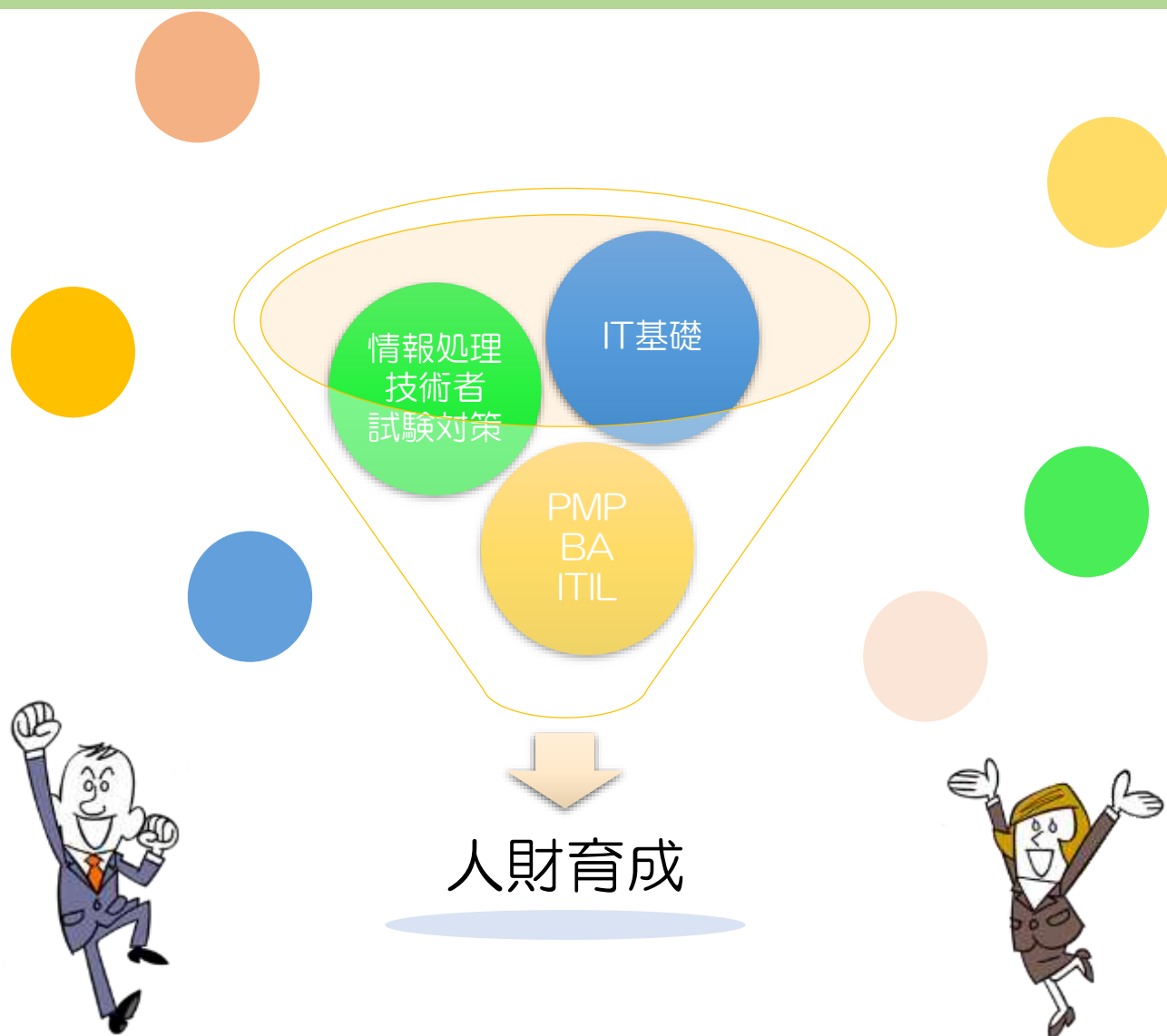
システム開発会社 事務部門（16名） 実施例

研修内容	日数
学ぶ力研修 何のために学ぶのか？本当に理解・納得して研修に臨んでいる？	1日
マインドセット研修 学生から社会人への意識・行動転換をうながす	1日
Word基礎 ビジネスに必要な基本文書を習得する	0.5日
Excel基礎 ビジネスに必要な表計算、グラフ、データベース基礎までを習得する	1.5日
仕事の進め方研修 仕事をする上で必要な優先順位の付け方や仕事の段取りなどを習得する	1日
アサーティブ研修 お互いを尊重し、責めずに言いづらい事を上手に伝える方法	1日
ビジネスマナー研修 社会人になるための一歩としてビジネスマナー全般を習得する	2日
文書作成研修 社会人になる為の一歩としてビジネス文書を書けるようになる	1日
伝える技術向上研修 受講者のほとんどが”劇的な変化”を遂げて帰る「伝えるテクニック」を習得する	1日
計	10日間

パッケージセミナー

情報処理技術者試験対策の合格ゼミ、実践力を付ける実践力強化ゼミなどをご用意しております。詳細は各ページをご覧ください。

各商品のご紹介



新人研修/転換教育



法人企業様での新人研修、情報処理技術者試験対策、その他ヒューマンスキル講座など
ご要望に応じてアレンジいたします。下記講座は集合研修でのご提供となります。

情報処理技術者試験	1. 基本情報技術者試験対策
	1) 午前試験対策講座（1日間～）
	2) 午後試験対策講座（1日間～）
	3) 言語対策講座（1日間～）＊C言語・Java言語他対応
	2. 応用情報技術者試験対策
	1) 午前試験対策講座（1日間～）
	2) 午後試験対策講座（1日間～）
IT基礎	1. コンピュータシステム基礎講座（1日間～）
	2. プログラミング基礎（5日間～）＊C言語・Java他
	3. ソフトウェア開発プロセス基礎講座（2日間～）
システム開発基礎	1. データベース基礎講座（2日間～）
	2. ネットワーク基礎講座（2日間～）
	3. セキュリティ基礎講座（2日間～）
	4. アプリケーション開発基礎講座（3日間～）
	5. アルゴリズム基礎講座（5日間～）
	6.オブジェクト指向設計講座（5日間～）
システム開発演習	1. システム開発構築演習（10日間～）＊開発演習キット
	2. 組み込み基礎・演習（10日間～）
パーソナルスキル	1. 新入社員のためのロジカル・トレーニング
	1) ロジカルシンキング講座（1日間～）
	2) ロジカルライティング講座（1日間～）
	2. 新入社員のためのMS-Office（Word・Excel・PowerPoint・Access）
	1) 基礎講座（1日間～）
	2) 応用講座（1日間～）
	3. 新入社員のための効果的なコミュニケーション
	1) 社会人基礎力養成講座（1日間～）
	2) ビジネスマナー（1日間～）
	4. 新入社員のためのプレゼンテーション技法
	1) 概論、設計プロセス、演習（1日間～）
	5. PWA-プロジェクト・ワーク・アビリティー段取りカプログラム
	1) 概論、演習（1日間～）

※内定者教育カタログをご用意しております。お気軽にお問合せくださいませ

IT基礎学習



講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎17版」(教材付)

コンピュータシステムの基礎を
動画でしっかり無理なく
学習させたい方

講義動画が付いているので、
コンピュータシステムの基礎の
ポイントを無理なく学習でき、
自己学習のつまずきを防ぎます。

受講期間

標準6か月

受講開始 2017年12月1日 ~随時

学習のポイント

- ① 講義形式の動画
- ② 内定者・新人研修で人気の
戸室佳代子講師
- ③ 1動画10分以内の構成で
スキマ時間に学習できる

23,000円(税別)



書籍



動画



WEBテスト

章立て	学習内容	章末問題数
第1章	コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム	5問
第2章	入出力装置	5問
第3章	記憶装置	5問
第4章	中央処理装置	5問
第5章	オペレーティングシステム	5問
第6章	情報処理技術の基礎と理論	5問
第7章	ファイル編成とデータベース	5問
第8章	通信ネットワークシステム	5問
第9章	情報セキュリティ	5問
第10章	情報システムとRASIS	5問
第11章	情報システムの開発	5問
理解度確認テスト		50問

コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎WEBコース(WEB確認テスト付)

コンピュータシステムの基礎を
動画でしっかり無理なく
学習させたい方

コンピュータシステムの基礎に加え、
アルゴリズムの基礎と、
各ワークブックが付いています。
IT人材としての基礎を確実に
学習させたい方にオススメです。

受講期間

標準6か月

受講開始 2017年10月1日 ~随時

学習のポイント

- ① 必須課題つきで学習を計画的
に進められる
- ② WEB演習とワークブックで
知識の定着を測れる。

23,000円(税別)



書籍



ワークブック



WEBテスト

提供方法	教材名
WEB	事前知識確認テスト ※必須課題
書籍	コンピュータシステムの基礎 第17版
書籍	コンピュータシステムの基礎 ワークブック 第17版
WEB	コンピュータシステムの基礎 確認テスト 全3回 ※必須課題
書籍	アルゴリズムの基礎 第2版(解答・解説付)
書籍	新版アルゴリズムの基礎 第2版 ワークブック
WEB	アルゴリズム確認テスト 1回 ※必須課題
WEB	コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎 総まとめテスト ※必須課題

※WEBを使わない通信教育もご用意しております。

価格 25,000円(税別)

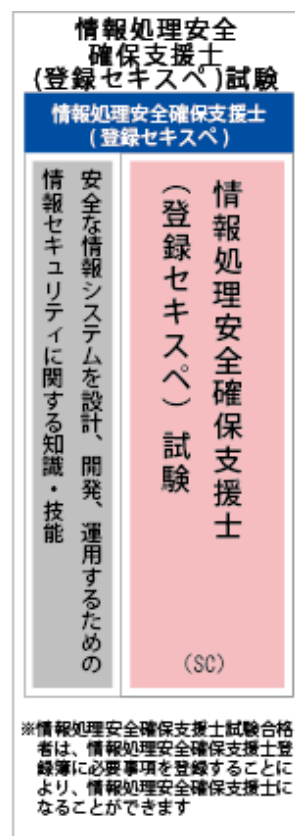
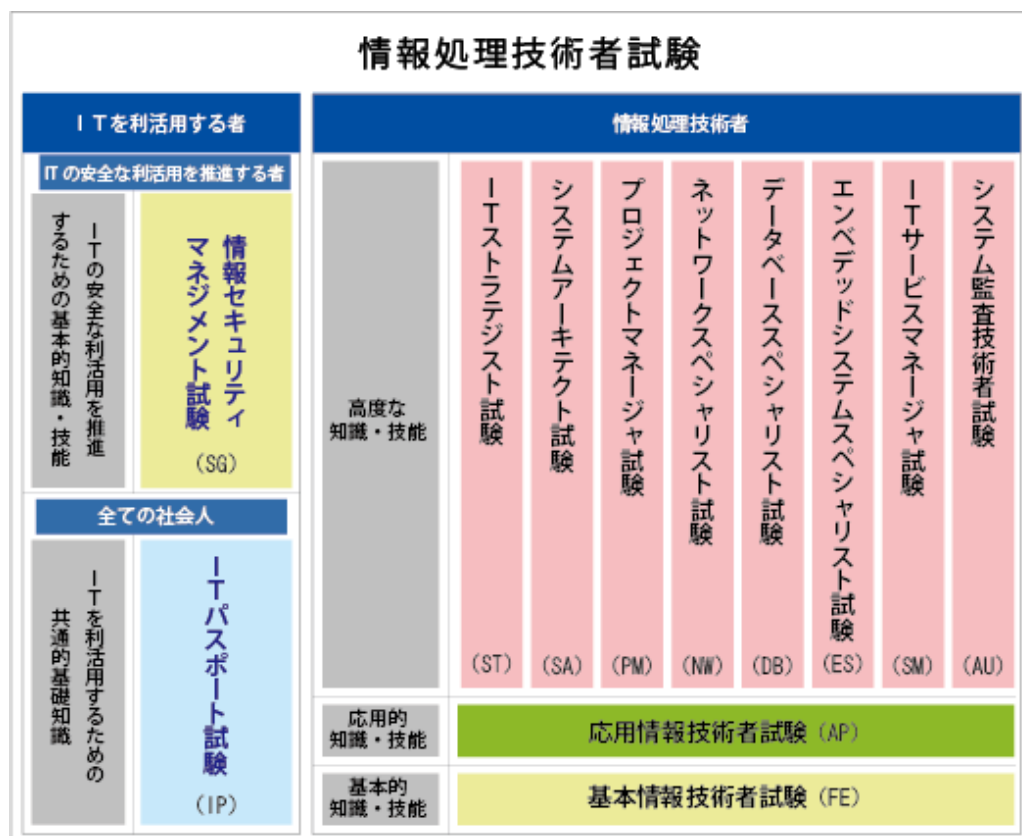
情報処理技術者試験について

● 情報処理技術者試験とは

情報処理技術者試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。

情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「エンドユーザ（利用者）」まで、ITに関係するすべての人に活用いただける試験として実施しています。

特定の製品やソフトウェアに関する試験ではなく、情報技術の背景として知るべき原理や基礎となる知識・技能について、幅広く総合的に評価しています。



● 30年以上の豊富な経験と情報で学習をサポート

学習コンテンツは全試験種別に対応！

初めて試験に挑まれる方や、次のステップアップ・キャリアアップを目指す方、あらゆるニーズに対応した幅広く充実の学習コンテンツと、試験対策のプロ講師が長年積み重ねたノウハウに触れられるのはアイテックだけです。

法人企業様においては、独自のカリキュラムやコンテンツ構成などに柔軟に対応いたしますので、お気軽にお声がけください。

管理者様には受講生一人一人の学習進捗が分かりやすく、受講生にはよりやりがいをもって学習し、合格を無理なく目指していただけます。



出題範囲

試験区分別出題分野一覧表

試験区分 出題分野				I T パス ポート 試験	情報セ キュリ ティ マネ ジメン ト試験	基本情 報技術 者試験	応用情 報技術 者試験	高度試験・支援士試験										
								午前Ⅰ （共通知識）	午前Ⅱ（専門知識）								情報処 理安全 確保支 援士試験	
									I T ストラ テジス ト試験	シス テム アーキ テクト 試験	プロ ジェク トマネ ージャ 試験	ネッ トワー ク スペシ ヤリス ト試験	デー タベー ス スペシ ヤリス ト試験	エン ベデッ ドシス テム スペシ ヤリス ト試験	I T サービ スマネ ージャ 試験	シス テム 監査技 術者試験		
分野	大分類		中分類															
テクノ ロジ系	1	基礎理論	1	基礎理論														
			2	アルゴリズムとプログラミング														
	2	コンピュータ システム	3	コンピュータ構成要素						○ 3		○ 3	○ 3	◎ 4	○ 3			
			4	システム構成要素		○ 2			○ 3		○ 3	○ 3	○ 3	○ 3				
			5	ソフトウェア									◎ 4					
			6	ハードウェア									◎ 4					
	3	技術要素	7	ヒューマンインタフェース														
			8	マルチメディア														
			9	データベース		○ 2				○ 3			◎ 4		○ 3	○ 3	○ 3	
			10	ネットワーク		○ 2				○ 3		◎ 4		○ 3	○ 3	○ 3	◎ 4	
			11	セキュリティ		◎ 2			○ 3	○ 3	○ 3	◎ 4	○ 3	○ 3	○ 3	○ 3	◎ 4	
4	開発技術	12	システム開発技術	○ 1		○ 2	○ 3	○ 3		◎ 4	○ 3	○ 3	○ 3	◎ 4		○ 3	○ 3	
		13	ソフトウェア開発管理技術						○ 3	○ 3	○ 3	○ 3	○ 3			○ 3		
マネジメント系	5	プロジェクト マネジメント	14	プロジェクトマネジメント		○ 2					◎ 4			◎ 4				
	6	サービス マネジメント	15	サービスマネジメント		○ 2					○ 3				◎ 4	○ 3	○ 3	
16			システム監査		○ 2									○ 3	◎ 4	○ 3		
ストラ テジ系	7	システム戦略	17	システム戦略		○ 2				◎ 4	○ 3							
			18	システム企画		○ 2				◎ 4	◎ 4	○ 3						
	8	経営戦略	19	経営戦略マネジメント						◎ 4						○ 3		
			20	技術戦略マネジメント						○ 3								
			21	ビジネスインダストリ						◎ 4								
	9	企業と法務	22	企業活動		○ 2				◎ 4						○ 3		
23			法務		◎ 2				○ 3		○ 3				○ 3	◎ 4		

注記1 ○は出題範囲であることを、◎は出題範囲のうちの重点分野であることを表す。

注記2 1, 2, 3, 4 は技術レベルを表し、4 が最も高度で、上位は下位を包含する。

情報処理技術者試験対策（書籍）



アイテックの試験対策書は全種別に対応しており、直近の試験傾向をどこよりも詳細に分析し、丁寧に書き上げています。
本試験過去問題を分かりやすい解説とともにとめた徹底解説は、具体的な解説で分かりやすいとなっております。
どのシリーズ本も大変好評いただいております。

【FE】基本情報技術者



午前試験対策

午前の基礎知識やポイント確認と理解度チェックに最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,400円



午後試験対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：2,400円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,700円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,000円

【AP】応用情報技術者



午前試験対策

午前の基礎知識やポイント確認と理解度チェックに最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：11月下旬予定
販売価格（税別）：3,400円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,400円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,800円

高度共通午前試験対策



午前試験対策

午前の基礎知識やポイント確認と理解度チェックに最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円

【SC】情報処理安全確保支援士



専門知識・午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,400円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：12月中旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,200円

情報処理技術者試験対策（書籍）



- ※ 発売日程は変更となる場合がございます
- ※ 価格はすべて税込価格となります
- ※ 書店店頭での販売はオンライン販売から約2週間後です
- ※ amazonでもお取り扱いがございます

【DB】データベーススペシャリスト



専門知識+午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：3,400円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：12月中旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,200円

【ES】エンベデッドシステムスペシャリスト



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：3,800円



専門知識+午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円

【PM】プロジェクトマネージャ



合格論文の書き方・事例集

プロ講師が厳選した得点できるノウハウが身につく論文事例を多数収録

刊行時期：9月下旬予定 ※画像は第4版のものです
販売価格（税別）：3,000円



専門知識+午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：12月中旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,500円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,500円

【AU】システム監査技術者



合格論文の書き方・事例集

プロ講師が厳選した得点できるノウハウが身につく論文事例を多数収録

刊行時期：9月下旬予定 ※画像は第4版のものです
販売価格（税別）：3,000円



専門知識+午後問題の重点対策

午後の専門知識、必須問題を重点的に学習でき、弱点補強に最適

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



極選分析 予想問題集

出題頻度の高い問題を分析して過去問題とオリジナル問題を収録

刊行時期：12月中旬予定 ※画像は初版
販売価格（税別）：3,500円



徹底解説 本試験問題

直近3期分の本試験問題を詳細に解説、出題傾向を把握するのに最適

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,500円

情報処理技術者試験対策（eラーニング）

フルパッケージのeラーニングの他に、午前免除、午前のみ、午後のみ、論文のみなど、自身の知識レベルに合わせて必要な所だけを学習できるパッケージも取り揃えました。法人企業様向けに、コース内容をカスタマイズすることも可能となっております。

プレミアムコース (FE・APのみ) 2017年10月開講 ～2018年5月末まで (最大8か月) 合格に必要な教材に加え、基礎学習教材もセットしているので、初学者の方にオススメです。	スタンダードコース 2017年10月開講 ～2018年5月末まで (最大8か月) 合格に必要な教材がセットされているので、合格基準点6割突破を目指し、効率的に学習できます。	午前対策コース 2017年10月開講 ～2018年5月末まで (最大8か月) 午前の試験対策に絞って重点的に学習できるので、短期間で合格基準点6割突破を目指すことができます。	午後対策コース 2017年12月開講 ～2018年5月末まで (最大6か月) 午前の知識がある方や、再受験者の方にオススメ。午後の試験対策に絞って重点的に学習できます。
高度共通午前Ⅰ 対策コース 2017年10月開講 ～2018年5月末まで (最大8か月) 午前Ⅰの基礎知識を身に付けたい方や、まずは午前Ⅰ突破を目指す方向け。午前Ⅰの基礎知識に絞って学習できます。	午前Ⅱ対策コース 2017年10月開講 ～2018年5月末まで (最大8か月) 午前Ⅰ免除者や基礎知識があり、専門知識を身に付けたい方向け。専門知識だけを重点的に学習ができます。	午前Ⅰ免除コース 2017年12月開講 ～2018年5月末まで (最大6か月) 午前Ⅰ免除者や午前Ⅰの基礎知識がある方にオススメ。午前Ⅱ知識、午後知識の応用力だけを重点的に効率的よく学習できます。	午後Ⅰ・Ⅱ 対策コース 2017年12月開講 ～2018年5月末まで (最大6か月) 午前Ⅰ・Ⅱの知識がある方。難関とされる午後の応用力に絞って学習できるので、短期間で合格基準点6割突破を目指すことができます。
論文対策コース 2017年12月開講 ～2018年5月末まで (最大6か月) 論文に自信がないの方にオススメの論文対策だけを徹底的に行うコースです。プロ講師の添削が2回ついていきます。	プラクティスコース 2017年12月開講 ～2018年5月末まで (最大6か月) 書籍の付いていないWEB完結型コース。時間や場所を選ばずに苦手分野や知識が不足している部分を繰り返し重点的に学習できます。	宿題メール 月～金配信（祝日含む） 午前の必須問題を、毎日、登録メールアドレスに配信します。スキマ時間を利用して学習ができます。午前Ⅰ免除者向けもご用意。	・・・WEB（PC・スマホ） ・・・書籍 ・・・公開模試

※受講期間中であれば、随時お申込みいただけます

💡 プレミアムコース・スタンダードコース見比べ表

コース名	教材	I T 基礎	応用知識の基礎	午前対策		午後対策		公開模試
				午前Ⅰ	午前Ⅱ	午後Ⅰ	午後Ⅱ	
プレミアムコース	FE	●		●		●		●
	AP		●	●		●		●
スタンダードコース				●		●		●

情報処理技術者試験対策（eラーニング）



eラーニングの特徴

事前テスト

学習を始める前に事前テストを受けることで弱点を把握。効率的な学習につながります。

事後テスト

事前テストで把握した弱点を克服できたかどうか、学習後のテストで、理解度をしっかり確認できます。

不正解チャレンジ

テストで不正解だった問題のみを再チャレンジできます。苦手な所を絞り込んで学習できます。

計算ドリル（FEのみ）

公式や解き方さえ分かれば確実に得点できる狙い目の問題。計算に不安がある人は集中的に学習できます。

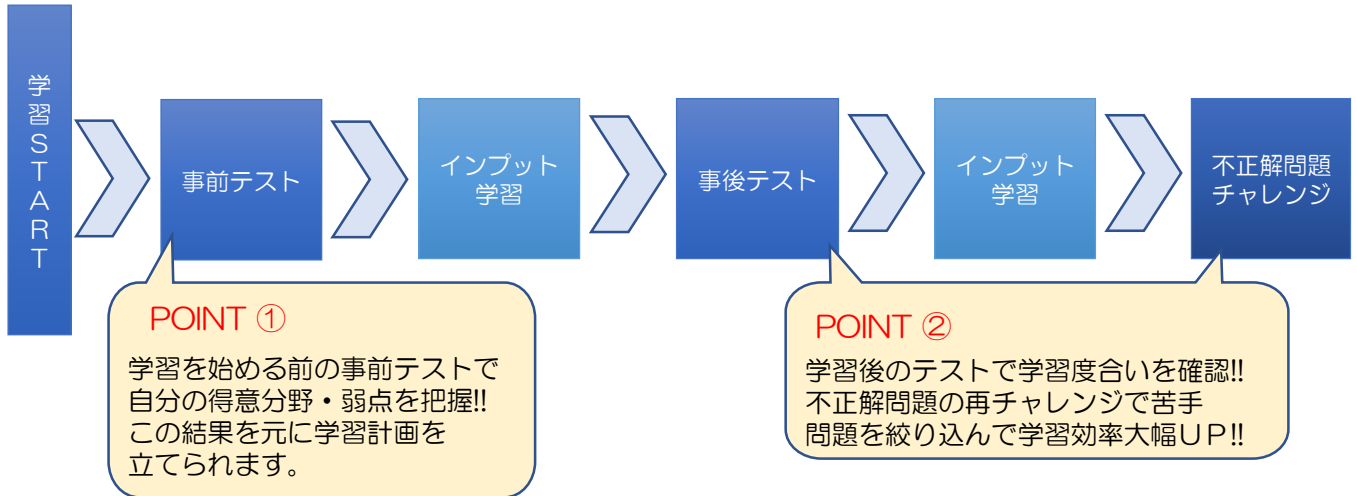
動画セミナー

動画による講師の詳細説明で、試験の解法テクニックを学ぶことが可能です。

分野別応用問題

時間配分が難しいのが午後試験。時間を測りながら問題を解く訓練は必須です。

学習の流れ



何で学習前にレベル判定テストを受けるの？



レベル判定テストを学習前に受けると、自身の得意分野・苦手分野がテストの点数ではっきりと目で見えて分かるので、自分なりの学習計画が立てやすくなります。例えば、得意分野のインプット学習を飛ばし、苦手分野の学習だけに集中することもできます。

情報処理技術者試験対策（合格ゼミ）



試験問題に対する見方・考え方が変わります！

- ☑ 自己学習の悩みや不安を講師の直接指導で合格への自信に変える！
- ☑ 重要ポイントを理解し、実践的な解法テクニックを習得！
- ☑ 理解しづらい内容や疑問点をその場で解消！

- ・多くの合格者を輩出しているアイテックが誇る、経験豊富な講師直伝の解説で、重要ポイントを確実に理解し、テキストだけでは学びづらい午後問題の実践的な解法テクニックを習得できます。
- ・最新の試験傾向を分析し、必須問題はもちろん、新傾向問題の解説もしっかり行います。
- ・実務経験の長い講師から、高度系の記述式問題、論述式問題の背景・捉え方を習得でき、午後試験問題に対する解法の自信が身につきます。



講座内容

午後対策

苦手意識の高い午後問題の解法に必要な専門知識の理解度を高め、合格点を出すための基本的な考え方と解法テクニックを学習します。

出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を習得できます。



論文添削

※ PM・AUのみ

論述問題演習と2回に分けた添削で、合格レベルの論文の書き方（論述する立場、問題から出題意図をくみ取る方法など）や、解法テクニック（文章の書き方や実際に記述する時間配分など）を徹底的に磨きます。



こんな方にオススメ！

- ・学習環境が整っている場所で、集中して学習したい
- ・試験対策テクニックをプロの講師から学び、短時間で合格レベルに達したい
- ・自己学習で疑問点が多く、プロの講師の説明が聞きたい
- ・資格取得を目指す人が周りに少なく、会社で支援がない
- ・実務経験が少なく、現場対応など生の話が聞きたい
- ・少人数制の講座で、質疑応答もたくさん行いたい

合格ゼミ 助成金について

『3日間コース』が助成金対応コースになりました！

● 助成金 基本要件

＜制度利用について＞

- ①正規雇用労働者への研修であること
- ②雇用保険適用事業所の事業主であること
- ③会社都合による解雇が無いこと（研修開始日の6ヶ月前から換算）
- ④厚生労働省の定める申請書類を提出して研修を実施すること
- ⑤1コースの訓練時間が20時間以上であること

＜申請における留意事項＞

- ①企業様の事業内容や、受講者の年齢や勤続年数により、助成額が変動します。事前によくご確認ください。
- ②1事業所が1年度内に受給できる助成額は最大500万円となります。

＜参考WEB＞

<http://www.winpoint.jp/subsidy/subsidy1.html>

● 助成金について

正規雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施を行う事業主に研修にかかる経費を助成する制度です。合格ゼミ(3日間)の講座で、この助成金が利用できます。

● アイテック助成金対象コース

【3日間コース】

3日間の合計が21時間になり、助成金対象となります。

- ・基本情報技術者 午後対策コース
- ・応用情報技術者 テクノロジ系 午後対策コース
- ・情報処理安全確保支援士 午後対策コース
- ・データベーススペシャリスト 午後対策コース
- ・プロジェクトマネージャ 午後対策コース
- ・システム監査技術者 午後対策コース

【直前対策講座】

直前対策講座（1日）のみでは対象になりませんが、上記の3日間コースと合わせて頂くと対象となります。

合格ゼミ 開催日一覧



■開催時間 10:00～18:00 ※全試験種別、全日程共通

区分	セミナー名	定価 ※税別	開催場所	第1回目	第2回目	第3回目
【FE】 基本情報技術者	午後対策コース	¥40,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月10日（土）	3月3日（土）	3月24日（土）
【AP】 応用情報技術者	テクノロジー系 午後対策コース	¥45,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月10日（土）	3月3日（土）	3月24日（土）
	マネジメント系/ ストラテジ系 午後対策講座	¥17,000	TKP品川 カンファレンス センター	3月10日（土）	—	—
【SC】 情報処理 安全確保支援士	午後対策コース	¥51,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月11日（日）	3月4日（日）	3月25日（日）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	3月31日（土）	—	—
【DB】 データベース スペシャリスト	午後対策コース	¥51,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月10日（土）	3月3日（土）	3月24日（土）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	3月31日（土）	—	—
【ES】 エンバデッド システム スペシャリスト	ハードウェア系問題 対策コース	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	3月10日（土）	—	—
【PM】 プロジェクト マネージャ	午後対策コース	¥72,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月10日（土）	3月3日（土）	3月24日（土）
	本試験直前対策講座	¥19,000	TKP品川 カンファレンス センター	3月31日（土）	—	—
【AU】 システム監査技術者	午後試験対策コース	¥72,000	TKP品川 カンファレンス センター	2月11日（日）	3月4日（日）	3月25日（日）

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。

※上記コースに教材は含まれておりません。

※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。

※お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

※会場は変更になる場合がございます。

サンプル問題はここからダウンロードできますので、
受講前にチャレンジしていただき事前の自己レベルチェックをお勧めします。
<http://www.jitec.ipa.go.jp/sg/sample.html>



合格ゼミ 開催場所詳細

■東京会場：TKP品川カンファレンスセンター



〒108-0074 東京都港区高輪3丁目26番33号 京急第10ビル

<アクセス>

JR京浜東北線・JR山手線・JR横須賀線・JR東海道本線・東海道新幹線 「品川駅 高輪口より」 徒歩1分



情報処理技術者試験対策（公開模試）



年間1万人以上が受験！！

試験対策のプロ講師が、本試験の問題の傾向と内容进行分析し、オリジナル問題で実施する「全国統一公開模試」は、春・秋2回、全種別に対応し年間1万人以上の方に受験いただいています。

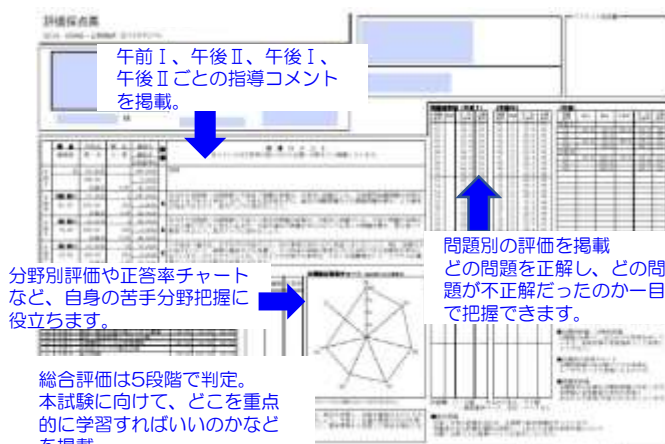
詳細で分かりやすい解答解説付き

本試験に合格するために大切な復習に欠かせないのが、詳細で分かりやすい解答解説です。

学習者の「理解したつもり」を「理解した」にできるのはアイテックの詳細な解説だけ！！

全国統一公開模試（採点付）	全国統一公開模試（採点なし）
受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受付期間：11月13日～2月上旬 会場受験：3月11日（日） 自宅受験締切：3月13日（火）※弊社必着 自身が合格基準に達しているのか、実力チェックに最適なオリジナル問題による模擬試験評価採点表で弱点見える化と講師コメントが確認できるのは採点付だけの限定サービスです。	販売日：2月26日 問題冊子・解答解説・答案用紙をセットでお届け 模擬試験実施後、すぐに解答結果を確認できる自己採点形式なので、自身のペースで場所・時間を選ばず実力チェックをしたい方に最適。

制度の高い個別表採点表と企業別評価表



評価採点表を3月中にお届け！！

自身の弱点が見える化されるので、試験直前にどこを学習すればいいかが把握できます。

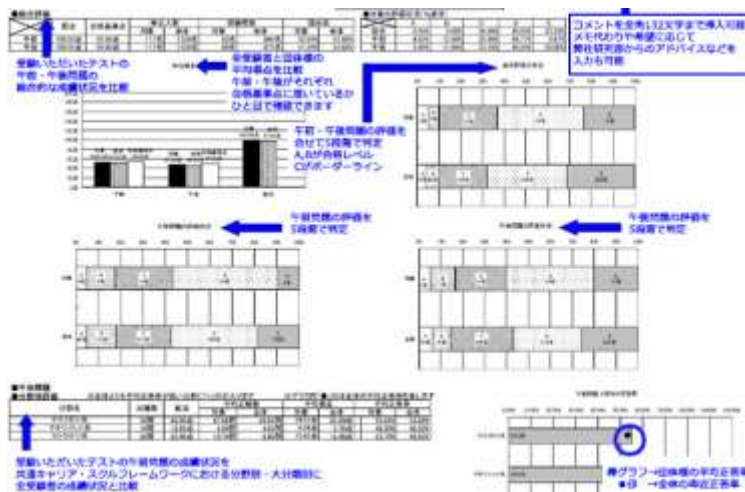
会場受験の方、自宅受験で締め切りまでにご提出いただいた方には、**3月中に評価採点表をお届け！！**
 苦手分野の追い込みにいち早く取り組みます!!



法人限定サービス

全受験者の成績を詳細なデータとグラフにより見える化した比較・分析レポートです。
 合格基準点に届いているかどうか一目で確認でき、社内教育がより効率的・効果的になります。

※ご希望の場合は、営業担当までお申し付けください。



情報処理技術者試験対策（本試験サービス）

● 本試験当日公開！自動採点サービス



アイテックでは、本試験当日、試験センター解答発表後に自動採点サービスを公開しております。
午前試験の解答をWEB上で入力していただくことで、即時に採点され、試験結果を閲覧することができます。

「自動採点サービス」は、試験センターの解答例に基づいて採点されます。

● 解答速報

アイテックの講師陣が午後試験の問題を実際に解き、解答を掲載しております。
自動採点サービスと共に、解答を照らし合わせて答え合わせを行うことで、合格発表を待つことなく、試験結果をある程度予想することができます。

● アイテックオリジナル自己採点シート



アイテックでは、自動採点サービスに加え、独自に作成した自己採点表も公開しております。
午後問題も併せて採点できるので、合格基準点に達しているかどうか確認が可能です！！

ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



ITパスポート【IP】

スタンダードコース 標準学習時間240時間（6か月）	
プラクティスコース 標準学習時間120分（5か月）	
発送書籍	
ITパスポート 試験対策書 第3版	
コース内教材	
イントロダクション	
ITパスポートポイント集 第3版（PDF）	
試験対策の進め方（動画）	
分野別演習問題	企業と法務
分野別演習問題	経営戦略
分野別演習問題	システム戦略
分野別演習問題	開発技術
分野別演習問題	プロジェクトマネジメント
分野別演習問題	サービスマネジメント
分野別演習問題	基礎理論
分野別演習問題	コンピュータシステム
分野別演習問題	技術要素
総まとめテスト	必須課題
総まとめテスト復習ドリル	

スタンダードコース

随時開講 6か月

書籍＋WEB学習（問題演習、総まとめテスト）で試験合格に必要な知識と知識の応用力を総合的に学習できるコース。

8,000円（税別）

プラクティスコース

随時開講 5ヶ月

書籍無しのWEB学習を繰り返すコース。既に基礎知識をお持ちの方や、書籍をお持ちの方向け。

6,000円（税別）

宿題メール

月～金配信（祝日含む）

1日2問（全150問）

配信期間
2018年1月1日
～ 随時（4か月間）

2,000円（税別）

模擬試験（WEB版）

随時

何回でも受験でき、受験結果を即時にレーダーチャートで表示。自身の弱点が見える化できるので、弱点補強と実力チェックに最適です。

1,500円（税別）

刊行書籍



試験対策書

教科書と問題集のエッセンスを凝縮した1冊
刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,000円



わかりやすい！ IT基礎入門

第2版への改定により、絵や図が増え、より分かりやすくなりました！
刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円

情報セキュリティマネジメント【SG】

スタンダードコース 標準学習時間110時間（8か月）	
● ●	発送書籍 情報セキュリティマネジメント 試験対策書 第2版 情報セキュリティマネジメント 予想問題集 第2版
	コース内教材 イントロダクション 情報セキュリティマネジメント 午前ポイント集（PDF） 事前テスト 重点分野、関連分野 事後テスト 重点分野、関連分野 午後分野別演習問題 情報セキュリティマネジメントの計画・要求事項 午後分野別演習問題 情報セキュリティマネジメント運用・継続的改善 本試験過去問題 全国統一公開模試

スタンダードコース 	宿題メール 	全国統一公開模試（採点付） 
2017年10月開講 ～2018年5月末まで 試験合格だけでなく、 情報セキュリティにかかわる 全ての人が身に付けておくべき セキュリティの基礎知識が 学習できるコース。	月～金配信（祝日含む） 1日1問または1日2問（全75問） 配信期間 1日1問 2018年1月1日 ～2018年4月13日 1日2問 2018年2月21日 ～2018年4月13日	会場受験 3月11日（日） 受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受験地変更：1月末まで ※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内 自宅受験 答案提出期限：3月13日（火）※弊社必着
14,000円（税別）	2,500円（税別）	3,500円（税別）

刊行書籍		
	試験対策書 学習のポイントで午前の重要ポイントが、 演習問題で午後の応用力が身につく 刊行時期：発売中 販売価格（税別）：2,500円	
		予想問題集 重要問題を試験対策のプロが予想し多数掲載 問題に慣れるのに最適 刊行時期：発売中 販売価格（税別）：2,500円

基本情報技術者【FE】

プレミアムコース
スタンダードコース
午前対策コース
午後対策コース
プラクティスコース

標準学習時間240時間（8か月）
標準学習時間200時間（8か月）
標準学習時間120時間（8か月）
標準学習時間120時間（6か月）
標準学習時間120時間（6か月）

2018 基本情報技術者 午前試験対策
コンピュータシステムの基礎 第17版（ワークブック、解答・解説付）
2018 基本情報技術者 午後試験対策
アルゴリズムの基礎 第2版（ワークブック、解答・解説付）
プログラミング言語（C言語、COBOL、Java、CASL II、表計算）
極選分析 基本情報技術者 予想問題集 第2版
2017秋 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

コース内教材

イントロダクション

基本情報技術者 午前ポイント集 第3版（PDF）

レベル判定テスト

必須課題

情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略・システム戦略

午前試験対策（動画） 各分野別動画

合格トレーニング

必須課題

情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略・システム戦略

計算ドリル

午前本試験過去問題

基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集（PDF）

午後問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題 ※ソフトウェア開発を除く

午後分野別演習問題

情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略・システム戦略、ソフトウェア開発（プログラミング言語）

確認テスト

必須課題

情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、ソフトウェア開発（プログラミング言語）

午後総まとめテスト

必須課題

午後本試験過去問題

全国統一公開模試

必須課題

午前分野

午後分野

合格ゼミ 2、3月頃開催予定

23

※プラクティスコースの必須課題はありません。

基本情報技術者【FE】

プレミアム コース   2017年10月開講 ～2018年5月末まで 37,000円（税別）	スタンダード コース   2017年10月開講 ～2018年5月末まで 29,000円（税別）	午前対策 コース   2017年10月開講 ～2018年5月末まで 18,000円（税別）	午後対策 コース   2017年12月開講 ～2018年5月末まで 20,000円（税別）
---	--	---	--

**プラクティス
コース** 

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
20,000円（税別）
模試無し
17,000円（税別）

全国統一公開模試 （採点付）  会場受験 3月11日(日) 受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受験地変更：1月末まで ※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内 自宅受験 答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着 3,500円（税別）	宿題メール  月～金配信（祝日含む） 1日2問または1日3問(全150問) 1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日 1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日 3,000円（税別）
--	--

合格ゼミ  基本情報技術者 午後対策コース			
講座概要	午後問題の重点対策で、各分野の解き方のコツを伝授いたします。独学では習得に困難な必須問題であるアルゴリズムは、トレース力を強化し、新たな問題への対応力を身につけます。		
日程（3日間）	【1回目】2018年2月10日(土)、【2回目】3月3日(土)、【3回目】3月24日(土)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥40,000（税抜）	定員	35名
担当講師	内藤 智美 講師	使用教材	2018 基本情報技術者 午後試験対策、オリジナルレジュメ

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
 ※上記コースに教材は含まれておりません。
 ※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
 ※お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ※カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
 ※会場は変更になる場合がございます。

基本情報技術者 午前免除対策【F E】

午前免除+午後対策コース

標準学習時間233時間（8か月）

午前免除突破コース

標準学習時間113時間（6か月）

午後対策コース

標準学習時間120時間（6か月）

発送書籍

2018 基本情報技術者 午前試験対策

2018 基本情報技術者 午後試験対策

アルゴリズムの基礎 第2版（ワークブック、解答・解説付）

プログラミング言語（C言語、COBOL、Java、CASL II、表計算）

極選分析 基本情報技術者 予想問題集 第2版

2017秋 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

コース内教材

イントロダクション

コンピュータシステムの基礎（電子書籍）

ITストラテジの基礎（電子書籍）

ITマネジメントの基礎（電子書籍）

教材補足資料（電子書籍）

基本情報技術者 午前ポイント集（電子書籍）

基本情報技術者午前試験対策（動画） 各分野別動画

確認テスト

基礎理論・アルゴリズムとプログラミング、企業活動・法務、ネットワーク
コンピュータ構成要素・システム構成要素・ソフトウェア・ハードウェア、
データベース、セキュリティ、システム開発技術・ソフトウェア開発管理技術、
プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査、
システム戦略・システム企画、ヒューマンインタフェース・マルチメディア
経営戦略マネジメント・技術戦略マネジメント・ビジネスインダストリ

必須課題

午前総まとめテスト 必須課題

基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集（PDF）

午後問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題 ※ソフトウェア開発を除く

午後分野別演習問題

情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、
ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、
プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、
経営戦略・システム戦略、ソフトウェア開発（プログラミング言語）

確認テスト

情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、
ソフトウェア開発（プログラミング言語）

必須課題

午後総まとめテスト 必須課題

午後本試験過去問題

全国統一公開模試

必須課題

午前分野

午後分野

合格ゼミ 2、3月頃開催予定

基本情報技術者 午前免除対策【F E】

午前免除＋午後対策 コース

2017年10月開講
～2018年5月末まで

プログラム言語からアルゴリズム
まで全ての出題範囲を網羅して
いるので、基礎の基礎から
しっかり学習できます。
単品でお申し込みいただくより
お得なセットコースです。

38,000円（税別）

午前免除突破 コース

2017年10月開講
～2018年5月末まで

まずは午前免除を目指す方に。
修了試験までは午前の学習、
修了試験合格後は午後の学習と
修了試験がスケジュールを
立てる上での目安になり、自己
学習を計画的に進められます。

20,000円（税別）

午後対策 コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

午前の知識がある方や、再受験者
の方にオススメ。
言語問題やアルゴリズムの重点的
な学習に最適です。
午前免除者や午前の知識がある
方に。

20,000円（税別）

午前免除修了試験

試験日程
1回目 2017年12月10日(日)
2回目 2018年 1月28日(日)
試験時間
9:30～12:00
試験開催地
東京、大阪、名古屋、福岡、仙台

1,852円（税別）

※8月開講の早期開講もご用意しております。一部書籍内容などが異なりますので、ご相談ください。
※午前免除修了試験受験料は含みません。（全コース）
※10月本試験の受験料は午前免除者も通常受験と同様（5,100円）です。

午前免除制度の特徴とメリット

- IPAより認定を受けているアイテックの『2018春 基本情報技術者 午前免除コース』の修了条件を満たし、12月と1月に2回実施される修了試験のどちらかに合格すると、本試験での『基本情報技術者 午前試験』が、修了認定日より1年間免除されます。
- 修了試験をクリアできれば、本試験までの残り3～4カ月は午後試験対策に集中することができます。

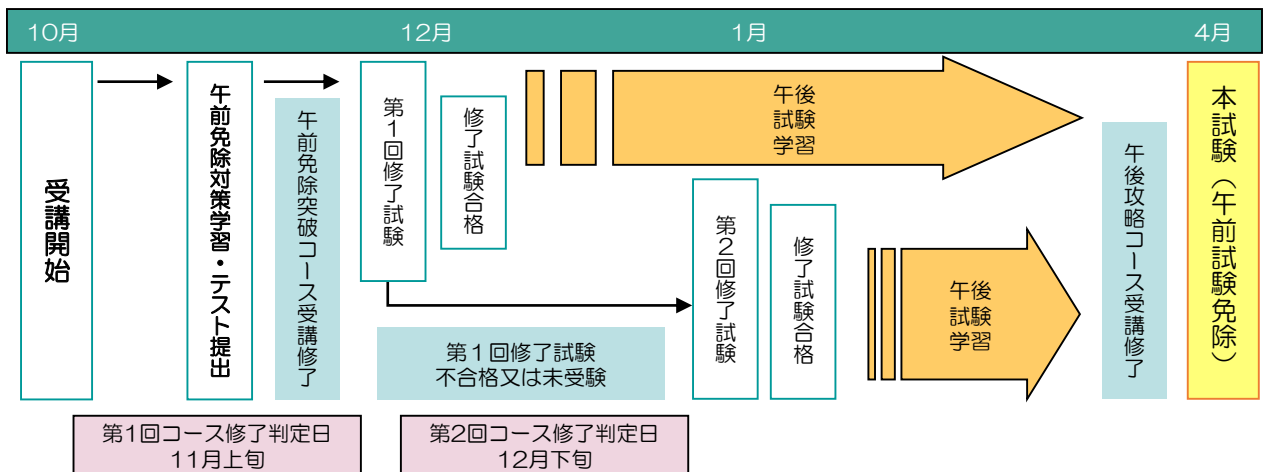
修了試験について

- 情報処理技術者試験センターから問題提供を受け、本試験と同形式の試験を受験します。
- 試験時間、出題内容、レベルも、本番の午前試験と同形式です。

- 第1回 修了試験：2017年12月10日(日) 9:30～12:00
- 第2回 修了試験：2018年 1月28日(日) 9:30～12:00

※修了試験の実施会場は、後日、お知らせいたします。

スケジュール



午前免除突破コース修了条件

- 履修時間数の3分の2以上である75時間以上であること
- 全ての必須課題テストを受験していること
- 全ての必須課題テストの正答率が70%以上であること

応用情報技術者【AP】

プレミアムコース

標準学習時間240時間（8か月）

スタンダードコース

標準学習時間200時間（8か月）

午前対策コース

標準学習時間100時間（8か月）

午後対策コース

標準学習時間100時間（6か月）

プラクティスコース

（6か月）

発送書籍

2018 応用情報・高度共通 午前試験対策

2018 応用情報技術者 午後問題の重点対策

極選分析 応用情報技術者 予想問題集 第2版

2017秋 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題 ※最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

コース内教材

イントロダクション

応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集 第3版（PDF）

情報科学の応用知識（PDF）

コンピュータシステムの応用知識（PDF）

IT技術の応用知識（PDF）

システム開発技術の応用知識（PDF）

レベル判定テスト

必須課題

情報セキュリティ、プログラミング、ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、システムアーキテクチャ/組込システム開発、情報システム開発、データベース、ネットワーク、プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/システム監査

合格トレーニング

必須課題

情報セキュリティ、プログラミング、ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、システムアーキテクチャ/組込システム開発、情報システム開発、データベース、ネットワーク、プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/システム監査

午前本試験過去問題

午後問題ポイント解説（PDF） 各分野別

午後問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題

午後分野別演習問題

情報セキュリティ、プログラミング、ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、システムアーキテクチャ/組込システム開発、情報システム開発、データベース、ネットワーク、プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/システム監査

確認テスト

必須課題（郵送）

情報セキュリティ

午後総まとめテスト

必須課題（郵送）

提出期限：2月23日（金）正午 ※弊社必着

午後本試験過去問題

全国統一公開模試

必須課題

午前分野

午後分野

合格ゼミ 2、3月頃開催予定

※プラクティスコースの午後総まとめテストはWEBテストです。
また、必須課題はありません。

応用情報技術者【AP】

プレミアム コース  2017年10月開講 ～2018年5月末まで 37,000円（税別）	スタンダード コース  2017年10月開講 ～2018年5月末まで 31,000円（税別）	午前対策 コース  2017年10月開講 ～2018年5月末まで 8,000円（税別）	午後対策 コース  2017年12月開講 ～2018年5月末まで 30,000円（税別）
---	--	---	--

**プラクティス
コース** 

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
22,500円（税別）
模試無し
17,000円（税別）

全国統一公開模試 （採点付）  会場受験 3月11日(日) 受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受験地変更：1月末まで ※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内 自宅受験 答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着 6,000円（税別）	宿題メール  月～金配信（祝日含む） 【午前Ⅰ・Ⅱ】1日2問または1日3問(全150問) 1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日 1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日 3,000円（税別）
--	--

合格ゼミ  応用情報技術者 午後対策コース（テクノロジ系）			
講座概要	「ポイント確認」「例題演習」「過去問演習」を繰り返すメソッドで单元ごとの得点力を伸ばします。学習をどこから着手すれば良いのか困っている方に効果的な講座です。		
日程（3日間）	【1回目】2018年2月10日(土)、【2回目】3月3日(土)、【3回目】3月24日(土)		
時間	10：00～18：00		
受講費用	¥45,000（税抜）	定員	35名
担当講師	出口 雄一 講師	使用教材	オリジナルレジュメ(各回ごとの配布)

合格ゼミ  応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント・ストラテジ系）			
講座概要	マネスト系午後試験突破のためのベストプラクティスは『知識』+『読み方』+『書き方』の理解です。本講座では、そのエッセンスを速習形式で解説します。		
日程（1日）	2018年3月10日(土)		
時間	10：00～18：00		
受講費用	¥17,000（税抜）	定員	35名
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	オリジナルレジュメ

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
 ※上記コースに教材は含まれておりません。
 ※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
 ※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ※カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
 ※会場は変更になる場合がございます。

情報処理安全確保支援士【SC】

スタンダードコース 標準学習時間210時間（8か月）

午前Ⅱコース 標準学習時間20時間（8か月）

午前Ⅰ免除コース 標準学習時間130時間（6か月）

午後Ⅰ・Ⅱ対策コース 標準学習時間110時間（6か月）

プラクティスコース（6か月）

発送書籍

2018 応用情報・高度共通午前試験対策

2018 情報処理安全確保支援士「専門知識+午後問題」の重点対策

極選分析 情報処理安全確保支援士 予想問題集 第2版

2017秋 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題 ※最新分はコース内（本試験過去問題）に掲載

コース内教材

イントロダクション

応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集 第3版（PDF）

事前テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

事後テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

高度専門 セキュリティ技術 第3版（PDF）

事前テスト 必須課題 ネットワーク、セキュリティ

事後テスト 必須課題 ネットワーク、セキュリティ

レベル3演習問題

午前本試験過去問題

高度専門 セキュリティ技術 第3版（PDF）

午後問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題

午後分野別演習問題

午後Ⅰ 総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：2月23日（金）正午 ※弊社必着

午後Ⅱ 総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：3月23日（金）正午 ※弊社必着

午後本試験過去問題

全国統一公開模試 必須課題

午前Ⅰ

午前Ⅱ

午前分野

午後分野

合格ゼミ 2、3月開催予定

※プラクティスコースの午後総まとめテストはWEBテストです。
また、必須課題はありません。

情報処理安全確保支援士【SC】

スタンダード コース 	午前Ⅱ対策 コース 	午前Ⅰ免除 コース 	午後Ⅰ・Ⅱ対策 コース 
2017年10月開講 ～2018年5月末まで	2017年10月開講 ～2018年5月末まで	2017年12月開講 ～2018年5月末まで	2017年12月開講 ～2018年5月末まで
41,000円（税別）	6,000円（税別）	38,000円（税別）	33,000円（税別）

プラクティス コース 	高度共通午前Ⅰ 対策コース 
2017年12月開講 ～2018年5月末まで	2017年10月開講 ～2018年5月末まで
模試付 24,500円（税別） 模試無し 17,000円（税別）	5,000円（税別）

全国統一公開模試 （採点付） 	宿題メール 
会場受験 3月11日(日) 受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受験地変更：1月末まで ※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内 自宅受験 答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着	月～金配信（祝日含む） 【午前Ⅰ・Ⅱ】 1日2問または1日3問(全150問) 1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日 1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日 【午前Ⅰ免除者向け】 1日1問または1日2問(全75問) 1日1問 2018年1月 1日 ～ 2018年4月13日 1日2問 2018年2月21日 ～ 2018年4月13日
8,000円（税別）	午前Ⅰ・Ⅱ 3,000円（税別） 午前Ⅰ免除者向け 2,500円（税別）

合格ゼミ 	情報処理安全確保支援士 午後対策コース
講座概要	午後問題を解くための知識を習得しながら演習で実力を定着させるコースです。 午後問題で合格点をとるために必要な次のスキルとマインドの体得を目標とします。
日程（3日間）	【1回目】 2018年2月11日(日)、 【2回目】 3月4日(日)、 【3回目】 3月25日(日)
時間	10：00～18：00
受講費用	￥51,000（税抜）
定員	40名
担当講師	長嶋 仁 講師
使用教材	2018春 徹底解説情報処理安全確保支援士本試験問題 ※『2017秋 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』でもご受講いただけます。

合格ゼミ 	情報処理安全確保支援士 本試験直前対策講座
講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、 本試験の過去問題を例題として確認しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。
日程（1日）	2018年3月31日(土)
時間	10：00～18：00
受講費用	￥19,000（税抜）
定員	35名
担当講師	長嶋 仁 講師
使用教材	オリジナルレジュメ

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
 ※上記コースに教材は含まれておりません。
 ※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
 ※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ※カリキュラム内容の変更になる場合がございます。
 ※会場は変更になる場合がございます。

データベーススペシャリスト【DB】

スタンダードコース 標準学習時間210時間（8か月）

午前Ⅱコース 標準学習時間20時間（8か月）

午前Ⅰ免除コース 標準学習時間130時間（6か月）

午後Ⅰ・Ⅱ対策コース 標準学習時間110時間（6か月）

プラクティスコース（6か月）

発送書籍

2018 応用情報・高度共通午前試験対策

2018 データベーススペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策

極選分析 データベーススペシャリスト 予想問題集 第2版

2018 徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題

コース内教材

イントロダクション

応用情報・高度午前Ⅰ共通ポイント集 第3版（PDF）

事前テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

事後テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

高度専門 データベース技術（PDF）

事前テスト 必須課題 データベース

事後テスト 必須課題 データベース

レベル3演習問題

午前本試験過去問題

高度専門 データベース技術（PDF）

午後問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題

午後分野別演習問題

午後Ⅰ 総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：2月23日（金）正午 ※弊社必着

午後Ⅱ 総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：3月23日（金）正午 ※弊社必着

午後本試験過去問題

全国統一公開模試 必須課題

午前Ⅰ

午前Ⅱ

午前分野

午後分野

合格ゼミ 2、3月開催予定

※プラクティスコースの午後総まとめテストはWEBテストです。
また、必須課題はありません。

データベーススペシャリスト【DB】

スタンダード
コース 2017年10月開講
～2018年5月末まで

41,000円（税別）

午前Ⅱ対策
コース 2017年10月開講
～2018年5月末まで

6,000円（税別）

午前Ⅰ免除
コース 2017年12月開講
～2018年5月末まで

38,000円（税別）

午後Ⅰ・Ⅱ対策
コース 2017年12月開講
～2018年5月末まで

33,000円（税別）

プラクティス
コース 2017年12月開講
～2018年5月末まで模試付
24,500円（税別）
模試無し
17,000円（税別）高度共通午前Ⅰ
対策コース 2017年10月開講
～2018年5月末まで

5,000円（税別）

全国統一公開模試
（採点付） 会場受験 3月11日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋、自宅
受験地変更：1月末まで
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内自宅受験
答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着

8,000円（税別）

宿題メール

月～金配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】1日2問または1日3問(全150問)
1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日
1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日【午前Ⅰ免除者向け】1日1問または1日2問(全75問)
1日1問 2018年1月 1日 ～ 2018年4月13日
1日2問 2018年2月21日 ～ 2018年4月13日午前Ⅰ・Ⅱ 3,000円（税別）
午前Ⅰ免除者向け 2,500円（税別）合格ゼミ

データベーススペシャリスト 午後対策コース

講座概要	「解答テクニックの冊子をまとめていただき、非常に参考になる」「問題の整理の仕方、解法の考え方がとても丁寧で分かりやすい」等の受講者から好評の講座です。		
日程（3日間）	【1回目】2018年2月10日(土)、【2回目】3月3日(土)、【3回目】3月24日(土)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥51,000（税抜）	定員	40名
担当講師	山下 真吾 講師	使用教材	2018 徹底解説データベーススペシャリスト本試験問題

合格ゼミ

データベーススペシャリスト 本試験直前対策講座

講座概要	午後Ⅱ試験（概念データモデル設計）の重要な設計パターンを、例題を演習しながら得点力強化を目指して解説します。直前の総仕上げとして最適な講座です。		
日程（1日）	2018年3月31日(土)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥19,000（税抜）	定員	35名
担当講師	山下 真吾 講師	使用教材	配布資料

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
 ※上記コースに教材は含まれておりません。
 ※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
 ※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ※カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
 ※会場は変更になる場合がございます。

エンベデッドシステムスペシャリスト【ES】



エンベデッドシステムスペシャリスト【ES】

スタンダード コース 	午前Ⅱ対策 コース 	午前Ⅰ免除 コース 	午後Ⅰ・Ⅱ対策 コース 
2017年10月開講 ～2018年5月末まで	2017年10月開講 ～2018年5月末まで	2017年12月開講 ～2018年5月末まで	2017年12月開講 ～2018年5月末まで
32,000円（税別）	6,000円（税別）	28,000円（税別）	23,000円（税別）

高度共通午前Ⅰ 対策コース 	全国統一公開模試 （採点付） 
2017年10月開講 ～2018年5月末まで	会場受験 3月11日(日) 受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 受験地変更：1月末まで ※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内 自宅受験 答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着
まずは午前免除を目指す方 向けのコースです。	
5,000円（税別）	8,000円（税別）

合格ゼミ  エンベデッドシステムスペシャリスト ハードウェア系問題対策講座			
講座概要	ソフトウェア系組込み用エンジニアが不得意になりがちな、午前Ⅱのハードウェア系問題の得点力を向上します。 午後問題の勘所をつかみ、午後の試験対策が効果的にできるようにします。 ソフトウェア系のエンジニアにとって、ハードウェア系の問題は、苦手意識がある場合が多いですが、午前Ⅱ試験では、25問中6～7問がハード系の問題が出題され、午後Ⅰでも、必須問題にハードウェア系の問題が含まれますので、避けて逃げる訳にはいきません。 講座では、単に午前Ⅱのハードの問題が解答できるだけでなく、午後につながるハードウェアのポイント、午後の記述問題の解答の勘所などを重点的にお話します。 ※1日の短期コースとなります。ES試験の出題分野すべてをカバーできませんので、各自の自学が不可欠です。		
日程（1日）	2018年3月10日(土)		
時間	10：00～18：00		
受講費用	¥19,000（税抜）	定員	20名
担当講師	久保 幸夫 講師	使用教材	オリジナルレジュメ

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
 ※上記コースに教材は含まれておりません。
 ※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
 ※お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ※カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ※会場は変更になる場合がございます。

プロジェクトマネージャ【PM】

スタンダードコース 標準学習時間260時間（8か月）

午前Ⅱコース 標準学習時間20時間（8か月）

午前Ⅰ免除コース 標準学習時間180時間（6か月）

午後Ⅰ・Ⅱ対策コース 標準学習時間160時間（6か月）

論文対策コース 標準学習時間80時間（6か月）

プラクティスコース（6か月）

発送書籍

2018 応用情報・高度共通午前試験対策

2018 プロジェクトマネージャ「専門知識+午後問題」の重点対策

プロジェクトマネージャ 論文の書き方・事例集 第5版

極選分析 プロジェクトマネージャ 予想問題集 第2版

2018 徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題

コース内教材

イントロダクション

応用情報・高度午前Ⅰ共通ポイント集 第3版（PDF）

事前テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

事後テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

高度専門 プロジェクトマネジメント（PDF）

事前テスト 必須課題 プロジェクトマネジメント

事後テスト 必須課題 プロジェクトマネジメント

レベル3演習問題

午前本試験過去問題

高度専門 プロジェクトマネジメント（PDF）

午後Ⅰ問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題、事例問題

午後分野別演習問題

午後Ⅰ総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：2月23日（金）正午 ※弊社必着

午後Ⅱ問題対策（動画） 出題のポイント

午後分野別演習問題

午後Ⅱ総まとめテスト（論文×2回） 必須課題（郵送） 提出期限：1回目2月23日（金）正午 ※弊社必着
2回目3月23日（金）正午

午後本試験過去問題

全国統一公開模試 必須課題

合格ゼミ 2、3月開催予定

※プラクティスコースの午後Ⅰ総まとめテストはWEBテストです。
また、必須課題はありません。

プロジェクトマネージャ【PM】

スタンダード コース

2017年10月開講
～2018年5月末まで

52,000円（税別）

午前Ⅱ対策 コース

2017年10月開講
～2018年5月末まで

6,000円（税別）

午前Ⅰ免除 コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

49,000円（税別）

午後Ⅰ・Ⅱ対策 コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

44,000円（税別）

論文対策コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
24,500円（税別）
模試無し
15,000円（税別）

プラクティス コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
26,500円（税別）
模試無し
17,000円（税別）

高度共通午前Ⅰ 対策コース

2017年10月開講
～2018年5月末まで

5,000円（税別）

全国統一公開模試 （採点付）

会場受験 3月11日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋、自宅
受験地変更：1月末まで
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内

自宅受験
答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着

10,000円（税別）

宿題メール

月～金配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】1日2問または1日3問(全150問)
1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日
1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日

【午前Ⅰ免除者向け】1日1問または1日2問(全75問)
1日1問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日
1日2問 2018年2月21日 ～ 2018年4月13日

午前Ⅰ・Ⅱ 3,000円（税別）
午前Ⅰ免除者向け 2,500円（税別）

合格ゼミ

プロジェクトマネージャ 午後対策コース

講座概要	午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。本講座では、『題意(出題者が回答して欲しいこと)』を適切に把握し、効率よく解答する方法を中心に解説します。		
日程（3日間）	【1回目】2018年2月10日(土)、【2回目】3月3日(土)、【3回目】3月24日(土)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥72,000（税抜）	定員	25名
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	2018 プロジェクトマネージャ 専門知識+午後問題の重点対策 プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第5版

合格ゼミ

プロジェクトマネージャ 本試験直前対策

講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、例題を演習しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。		
日程（1日）	2018年3月31日(土)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥19,000（税抜）	定員	30名
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	オリジナルレジュメ

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様の都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
※カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
※会場は変更になる場合がございます。

システム監査技術者【AU】

スタンダードコース

標準学習時間260時間（8か月）

午前Ⅱコース

標準学習時間20時間（8か月）

午前Ⅰ免除コース

標準学習時間180時間（6か月）

午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

標準学習時間160時間（6か月）

論文対策コース

標準学習時間80時間（6か月）

プラクティスコース

（6か月）

発送書籍

2018 応用情報・高度共通午前試験対策

2018 システム監査技術者「専門知識+午後問題」の重点対策

システム監査技術者 論文の書き方・事例集 第5版

極選分析 システム監査技術者 予想問題集 第2版

2018 徹底解説 システム監査技術者 本試験問題

コース内教材

イントロダクション

応用情報・高度午前Ⅰ共通ポイント集 第3版（PDF）

事前テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

事後テスト 必須課題 テクノロジ（1）、テクノロジ（2）、マネジメント、ストラテジ

高度専門 システム監査（PDF）

高度専門 経営戦略と法務 第2版（PDF）

事前テスト 必須課題 システム監査、法務

事後テスト 必須課題 システム監査、法務

レベル3演習テスト

午前本試験過去問題

高度専門 システム監査（PDF）

高度専門 経営戦略と法務 第2版（PDF）

午後Ⅰ問題対策（動画） 各分野別出題のポイント、演習問題、事例問題

午後分野別演習問題

午後Ⅰ総まとめテスト 必須課題（郵送） 提出期限：2月23日（金）正午 ※弊社必着

午後Ⅱ問題対策（動画） 出題のポイント

午後分野別演習問題

午後Ⅱ総まとめテスト（論文×2回） 必須課題（郵送） 提出期限：1回目2月23日（金）正午 2回目3月23日（金）正午 ※弊社必着

午後本試験過去問題

全国統一公開模試 必須課題

合格ゼミ 2、3月開催予定

午前Ⅰ

午前Ⅱ

午前分野

午後Ⅰ

午後Ⅱ

午後分野

※プラクティスコースの午後Ⅰ総まとめテストはWEBテストです。
また、必須課題はありません。

システム監査技術者【AU】

スタンダード
コース 

2017年10月開講
～2018年5月末まで

52,000円（税別）

午前Ⅱ対策
コース 

2017年10月開講
～2018年5月末まで

6,000円（税別）

午前Ⅰ免除
コース 

2017年12月開講
～2018年5月末まで

49,000円（税別）

午後Ⅰ・Ⅱ対策
コース 

2017年12月開講
～2018年5月末まで

44,000円（税別）

論文対策コース

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
24,500円（税別）
模試無し
15,000円（税別）

プラクティス
コース 

2017年12月開講
～2018年5月末まで

模試付
26,500円（税別）
模試無し
17,000円（税別）

高度共通午前Ⅰ
対策コース 

2017年10月開講
～2018年5月末まで

5,000円（税別）

全国統一公開模試
（採点付） 

会場受験 3月11日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋、自宅
受験地変更：1月末まで
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内

自宅受験
答案提出期限：3月13日(火)※弊社必着

10,000円（税別）

宿題メール 

月～金配信（祝日含む）

【午前Ⅰ・Ⅱ】1日2問または1日3問(全150問)
1日2問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日
1日3問 2018年2月5日 ～ 2018年4月13日

【午前Ⅰ免除者向け】1日1問または1日2問(全75問)
1日1問 2018年1月1日 ～ 2018年4月13日
1日2問 2018年2月21日 ～ 2018年4月13日

午前Ⅰ・Ⅱ 3,000円（税別）
午前Ⅰ免除者向け 2,500円（税別）

合格ゼミ 

システム監査技術者 午後対策コース

講座概要	午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。システム監査特有の基本的な考え方を短時間でマスターしてもらうと同時に、合格に必要な試験のコツも効率的に習得できるようにしています。		
日程（3日間）	【1回目】2018年2月11日(日)、【2回目】3月4日(日)、【3回目】3月25日(日)		
時間	10:00～18:00		
受講費用	¥72,000（税抜）	定員	20名
担当講師	落合 和雄 講師	使用教材	2018 システム監査技術者 専門知識+午後問題の重点対策 システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第5版

※具体的なカリキュラム等は、専用パンフレットをご覧ください。
※上記コースに教材は含まれておりません。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。
※お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
※カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
※会場は変更になる場合がございます。

PMP® (プロジェクトマネジメント)

PMP®について

近年の変化の激しい経済環境においては、企業がより高い生産性や品質管理を求めるようになり、プロジェクトマネジメント力の向上が企業の繁栄・存続に非常に重要であることが認識されています。PMP®試験とは、プロジェクトマネジメントに関する知識、理解度ををはかることを目的とした、米国PMI (Project Management Institute) が認定する資格試験のことです。プロジェクトマネジメントについてのスキルを評価する上で、世界中で事実上の標準となっています。

PDUについて

PDUとは、承認された学習やプロフェッショナルとしてのサービス・アクティビティを定量化する計測単位です。1PDUは1時間に相当し、1時間を越えれば0.25単位で申請することができます。

アイテックでは、**WEB受講のみでPDUが取得可能なコースをご用意。**

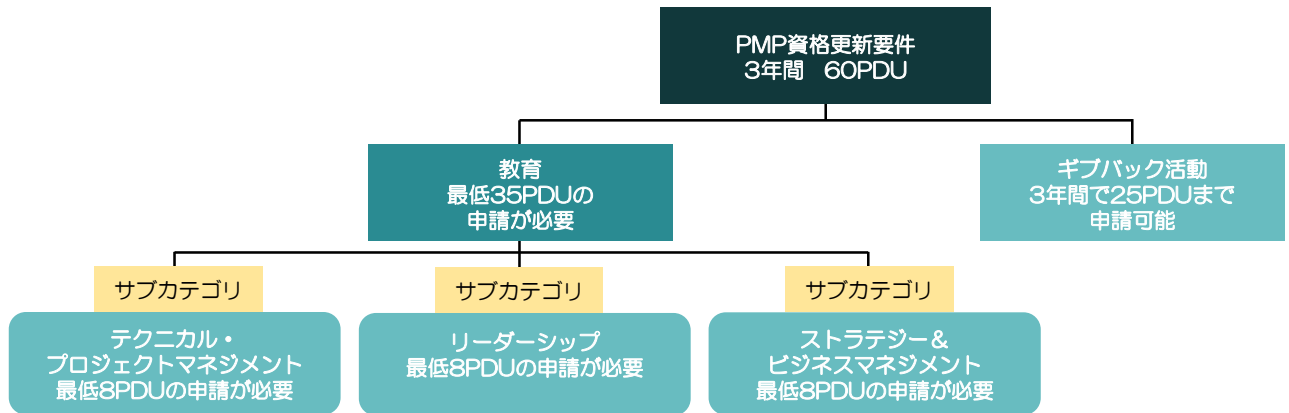
忙しい方もご自身のスケジュールに合わせて受講いただけます。

また、PMP®コース以外でもPDU取得可能コースをご用意しております。(コース名に **PDU** がついているコースがPDU取得可能コースです。)

CCRプログラム (Continuing Certification Requirements Program)

PMP®は、試験に合格して資格保有者となった後も、継続的な教育および職務能力の育成のため、CCRプログラム(3年間で最低でも60PDU取得)に従事する必要があります。

1つのコースで複数のサブカテゴリーの内容が盛り込まれているコースも対象になります。



PMP®試験対策書



PMP®試験 合格虎の巻 第5版対応

PMBOKガイド®第5版をわかりやすく丁寧に解説しており、好評をいただいております。自己学習に悩まれている方にぜひ手に取っていただきたい一冊です。

※今後、第6版対応も発売予定です。

■定価(税別)：¥3,200(税別)



PMBOK®問題集 第5版対応

PMBOKガイド®第5版対応のPMI®公式問題集です。250問もの問題と関連付けて学ぶことができます。より知識が身につけやすくなります。

■定価(税別)：¥1,700(税別)



プロジェクトマネジメント プリンシプル

PMP®資格試験の題材にも用いられ、アメリカでは永らくPMI®の推薦図書としてロングセラーを続けてきたプロジェクトマネジメントのクラシック

■定価(税別)：¥3,500(税別)



プロジェクトマネジメント リテラシ

プロジェクトとは何か、対象、技法、プロジェクトメンバーに必要な知識と能力にそれぞれ焦点をあて、概要やどのようなアプローチで理解していくかをわかりやすく解説。

■定価(税別)：¥2,700(税別)

PMP® (プロジェクトマネジメント)

PMP® 試験対策コース 第5版対応



PDU

PMBOK®第5版に対応したコースです。WEB学習と書籍にて試験で出題項目を簡潔に学習できるコースです。
※今後、第6版対応も発売予定です。

テクニカル ・プロジェクトマネジメント

15PDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての分野別テストを受験し、正答率が50%以上であること
- すべての演習課題を提出すること
- 修了テストを受験し、正答率が60%以上であること

35,000円 (税別)

テスト名 (WEB)	出題数	出題形式	制限時間
アセスメントテスト	50	ランダム	60分
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・フレームワーク)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・プロセス)	10	ランダム	15分
分野別テスト(プロジェクト統合マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・スコープ・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・タイム・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コスト・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト品質マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト人的資源マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・リスク・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト調達マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・ステークホルダー・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロフェッショナルの役割と責任)	10	ランダム	15分
分野別テスト(全分野)	20	ランダム	30分
模擬テスト	200	固定	240分

出題問題数 500問以上
掲載問題数 800問以上

書籍・教材名	発行	備考
PMP試験合格 虎の巻・第5版対応	ITEC	各知識エリアの要点整理と確認問題、模擬テスト
プロジェクトマネジメント プリンシプル	PMT	PMIが発行するロングセラー本の翻訳書
PMP試験対策問題集 400題	FXLI	問題数400(英語対訳あり)別冊：解答解説
PMP模擬テスト	ITEC	問題数200 別冊：解答解説

プロジェクトマネジメントリテラシーWBTコース



PDU

プロジェクトを成功に導くために必要なマネジメント的視点、考え方とその手法をWEBにて学習できるコースです。プロジェクトマネジメントを基礎から学びたい方にオススメです。

テクニカル ・プロジェクトマネジメント

7PDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての理解度確認テストの正答率が70%以上であること

24,000円 (税別)

教材・課題	区分	主な項目
プロジェクトマネジメントリテラシI	WEB教材	プロジェクトとは何か ・プロジェクトの定義 ・プロジェクトライフサイクル ・プロジェクトマネジメントとリーダーの役割 ・プロジェクトの制約と適正条件選択 ・プロジェクトとは何かのまとめ プロジェクトマネジメントの対象 ・プロジェクトマネジメントの対象 ・マネジメントサイクル ・プロジェクトの成功条件 ・プロジェクトマネジメントの対象のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
プロジェクトマネジメントリテラシII	WEB教材	プロジェクトマネジメントの技法 ・作業計画(WBS)と役割分担 ・スケジュールの計画と進捗のコントロール ・コスト(費用)の計画とコントロール ・リスクの評価と対応策の計画とコントロール ・メンバー管理と動機付け ・プロジェクト計画書の作成 ・プロジェクトマネジメントの技法のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
プロジェクトマネジメントリテラシIII	WEB教材	プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ・プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ・プロジェクトメンバーに必要なコミュニケーション能力 ・プロジェクトメンバーに必要な情報活用能力 ・プロジェクトメンバーに必要な知識と能力のまとめ
理解度確認テスト	WEB課題	20問
最終理解度確認テスト	WEB課題	全範囲

PMP®（プロジェクトマネジメント）

プロジェクトを基盤とする情報活用戦略マネジメント PDU

プロジェクトマネージャがプロジェクト分析及び評価結果などの情報をいかに効率的に活用し、戦略の策定・見直しを行っていくかなど、戦略的マネジメントがWEB学習にて身に付けられます。

ストラテジ
& ビジネスマネジメント

10PDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての章別確認問題を受験し、正答率が70%以上であること
- すべての演習課題を提出すること
- 修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

25,000円（税別）

章別	学習項目	学習コンテンツ
1	企業活動の流れと情報活用戦略	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
2	組織のストラテジー分析とギャップ分析	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
3	戦略を実現するためのプログラム計画とプロジェクトの立ち上げ	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
4	費用対効果分析	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
5	環境の変化に即応するためのチェンジマネジメント	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
6	ソリューションの評価と継続的改善	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
修了テスト		

満足度100%

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 43% / そう思う 57%

プロジェクトマネージャに求められるリーダーシップ PDU

あるべきリーダー像の明確化・チームビルディング・コミュニケーションスキル・ネゴシエーションスキルなど、プロジェクト推進に必要なリーダーシップを発揮するためのスキル、プロセスをWEB学習にて身に付けられます。

リーダーシップ

10PDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習コンテンツを受講すること
- すべての章別確認問題を受験し、正答率が70%以上であること
- すべての演習課題を提出すること
- 修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

25,000円（税別）

章別	主要学習項目(単位)	学習コンテンツ
1	プロジェクトを成功に導くリーダーシップ	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
2	チーム活性化のためのチームビルディング	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
3	メンバーとの信頼関係構築のためのコミュニケーション	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
4	合意形成のためのネゴシエーション（交渉）	教材（動画）→章末確認問題→演習課題
修了テスト		

満足度100%

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 43% / そう思う 57%

PMP® (プロジェクトマネジメント)

プロジェクトマネージャ養成コース PDU

PMP®試験対策コースとセットで学習すれば、PMP®受験申請に必要な35時間以上の学習証明の取得が可能です。プロジェクトマネジメントの考え方や、PMBOKに対応したマネジメントスキルを身に付けるだけでなく、PMに必要な法律知識やヒューマンスキルをWEB学習にて身に付けられます。

テクニカル ・プロジェクトマネジメント

25PDU取得可能

受講対象者

- PMBOK®ベースのプロジェクトマネジメント基礎知識を習得している
- ITシステム開発プロジェクトにメンバーとして参画した経験がある方
- PMP®試験受験者でPDU取得が必要な方、PMP®資格取得者でPDU更新が目的の方

受講期間

随時開講 6か月

修了条件

- すべての学習教材、演習課題を実施していること
- 章末問題、修了テストの正答率が70%以上であること。

48,000円（税別）

章別	主要学習項目(単元)
プロジェクトとプロジェクトマネジメント	企業活動とプロジェクト/プロジェクトマネジメントの必要性/プロジェクトマネジメントを取り巻く概念
プロジェクトの立上げ	ビジネスアナリシスと要求分析/ステークホルダ特定/プロジェクト憲章の作成
プロジェクト計画	プロジェクト計画の全体像/スコープ定義/スケジュール作成/コスト見積りと予算設定/品質計画/人的資源計画/コミュニケーション計画/調達計画/ステークホルダマネジメント計画/リスクマネジメント計画/プロジェクト計画書作成とキックオフ
プロジェクト実行	プロジェクトの実行と監視・コントロール/スコープ管理と変更管理/進捗管理/アワードバリューマネジメント/コスト管理/品質管理/要員管理/コミュニケーション管理/調達管理/ステークホルダ管理/リスク管理/プロジェクトにおけるセキュリティ
プロジェクトの終結	プロジェクトの終結
プロジェクトマネージャに求められる素養	人間関係のスキル/リーダーシップとコンフリクトマネジメント
法律に関する知識	契約関係/知的財産関係
修了テスト	25問（自己採点/添削なし）

満足度 **100%**

本コースの受講をとおして、知識の習得、スキルアップすることができた。

非常にそう思う 29% / そう思う 71%

受講者の声

アイテックのプロジェクトマネージャ養成コースは
全てのコースで高い満足度を得ております！！



プロジェクト管理の理論だけではなく、実際のプロジェクトの困難な状況が具体的に提示された課題を通じて現実の問題解決方法を学ぶことができました。

体系を学ぶ以外に、実際の経験則に基づく知識も習得できたことが大きかったです。

担当業務だけでは経験できないベンダやユーザ企業の視点もカバーされており、大変勉強になりました。

全体的に実務的な観点も多分に盛り込まれており、楽しく学習することが出来ました。

プロジェクトの進捗管理について実用的な知識を得ることが出来ました。

実践力強化ゼミ



PDU

1 day短期集中

少人数制

経験豊富な講師陣

アイテックでは、PDUが取得可能な講座をたくさんご用意しています。
ご自身の求めるスキルに合わせて講座をお選び下さい。
また、各講座の詳細は別途実践力強化ゼミカタログにてご案内しております。お気軽にお問い合わせください。



…顧客ニーズを引き出すスキルを高めたい



…マネジメントスキルを身に付けたい



…事例から実務に活かしたい

IT超上流

顧客ニーズを引き出す要求定義（BA）実践
～ 顧客が満足せず、利用しないシステムの解消 ～

8 PDU
テクニカル



日程（1日）	2017年10月 13日（金）	担当講師	近藤 美貴子	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	・BABOK の基礎が理解できます。 ・BABOKをエッセンスとして活用した実践的な演習をととして、BA（ビジネスアナリシス）の基礎を理解し、ビジネスでの実践力を 身に付けることができます。 BABOK（A Guide to the Business Analysis Body of Knowledge）：ビジネスアナリシスの知識体系						

演習で身に付ける非機能要件定義実践
～ 機能要件だけ注力しても満足されないシステムの解消 ～

8 PDU
テクニカル



日程（1日）	2018年1月 26日（金）	担当講師	山下 真吾	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	・代表的な非機能要求である「信頼性」と「性能」の基礎理論を理解し、要件定義フェーズで抽出すべき項目を説明できます。 ・「非機能要求グレード」方式に基づく、システム基盤に関する非機能要求の分析・仕様化技法を習得できます。						

プロジェクトマネジメント

失敗しない要件定義実践
～ プロジェクト成功の要、要件定義を速習 ～

8 PDU
テクニカル



日程（1日）	2017年11月 17日（金）	担当講師	庄司 敏浩	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	・プロジェクトの要件定義を行うための「要求の引き出し」、要件定義が正しくできているかを確認するための「要求の検証と妥当性確認力」など、現場ですぐ役立つノウハウを習得し、ビジネスで活用できるようになります。						

失敗しないリスクマネジメント実践
～ 経験や感覚に頼らないリスクヘッジの方法を伝授～

8 PDU
テクニカル



日程（1日）	2017年12月 8日（金）	担当講師	庄司 敏浩	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	・プロジェクトを問題なく進めるための、リスクマネジメント手法、リスクの特定、リスクの分析、リスクの対応策、リスクコントロールについて、演習で実践的に修得し、ビジネスで活用できるようになります。						

失敗しないステークホルダマネジメント実践
～ ステークホルダとの関係性がプロジェクトの成功を大きく左右する ～

8 PDU
リーダーシップ



日程（1日）	2017年11月 2日（木）	担当講師	庄司 敏浩	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	・プロジェクトにおけるステークホルダの特定、ステークホルダマネジメント、ステークホルダにまつわるリスクを演習を通して修得しビジネスで活用できるようになります。						

実践力強化ゼミ

事例で身に付けるプロジェクトマネジメント実践 ～ リアルな事例を身に付け、現場で活かす～

16 PDU
テクニカル



日程（2日）	2018年 2月 8日（木）～ 9日（金）	担当講師	近藤 美貴子	時間	9：30～18：30	受講費用	90,000円（税別）
講座概要	プロジェクトマネージャとして、主要工程ごとに、どのようなマネジメントをすべきかについて、苦戦した事例を用いながら、うまくマネジメントするためのコツをつかみ、「失敗を起こさない」・「繰り返さない」ことを理解し身に付けることができます。						

プロジェクトマネジメント

ITサービスマネジメント実践（移行/運用） ～ ITILを実践で活かす～

16 PDU
テクニカル



日程（2日）	2018年 2月 22日（木）～ 23日（金）	担当講師	木村 祐	時間	9：30～18：30	受講費用	90,000円（税別）
講座概要	サービス運用業務の中核をなす「運用サポートおよび分析（OSA：Operational Support Analysis）」、サービス運用の品質および、効果・効率に大きな影響を与える「変更管理」「リリースおよび展開管理」「サービス資産および構成管理」を加えた、実践的な知識体系を学べます。						

ITビジネスカ

失敗しないアウトソーシング管理 ～ 丸投げ&ブラックボックスが招く問題からの脱却方法～

8 PDU
テクニカル



日程（1日）	お問合せ下さい	担当講師	沢渡 あまね	時間	9：30～18：30	受講費用	45,000円（税別）
講座概要	- アウトソーシング選定時の肝となるサービスレベルアグリメント（SLA）に盛り込むべき項目を事例と合わせ学習できます。 - アウトソーシング先による情報漏えい、セキュリティインシデント・品質問題などの委託元のブランド棄損につながる事故を防ぐための運用管理の8つのポイントを学習できます。 - 日々の運用コスト、業務品質を適切に管理するための観点と管理方法を学習できます。						

お申し込みの際の注意事項

- “アイテックIT技術者実践力強化ゼミ オープン研修”は、従来“アイテック高付加価値IT人材研修”としてご提供・実施してきたものです。
研修名を若干変更している研修もございますので、過去の研修と内容が重複することがございます。
- 受講票はございません。お申し込みの際に受講受付のメールを送付いたします。
（会場にて、出席確認をさせていただいております。）
- 欠席された際、配布資料がある場合で、お渡しする必要のあるものについては、ご登録のメールアドレス宛に送付させていただくことがございます。郵送は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 学習項目および担当講師は都合により変更となる場合がございます。
- お客様のご都合でセミナーを欠席された場合は、受講料の払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- PDUの証明書類は、各講座後にご記入いただく、アンケートとの交換になります。
- 途中参加や半日参加など、指定の時間数のご受講がない場合、指定のPDUは原則発行できかねますのであらかじめご了承ください。

BA（ビジネスアナリシス）

BA 概説講座（BABOK Ver.3 対応）



PDU

CDU

ビジネスアナリシスとは、適切な要求定義を行い、ITプロジェクトを成功に導くための手法です。本コースは、BABOK Ver.3に基づき、要求定義するために必応な知識体系をWEBにて学習できるコースです。

テクニカル
・プロジェクトマネジメント

12PDU取得可能

12CDU取得可能

受講期間

随時開講 6か月（標準 12時間）

修了条件

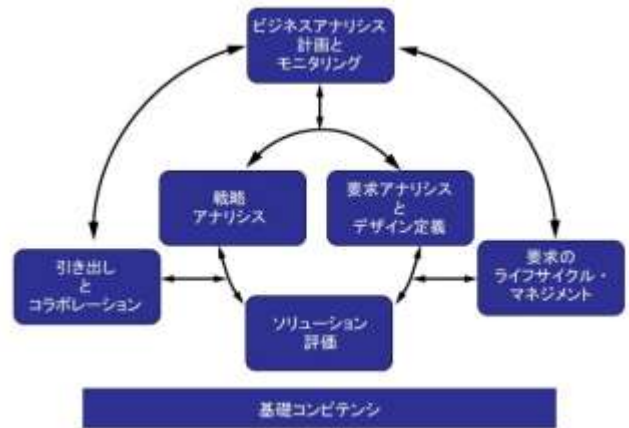
- すべてのChapterを受講していること
- 全ての確認テストを受験し、正答率が70%以上であること
- 実例演習課題を全て提出していること
- 受講期間内であること

30,000円（税別）

EEP教育プロバイダとして認定を受けており、CDU取得可能コースとして認められています。

《学習項目》

Chapter	内容
1	ビジネスアナリシスとBABOK
2	ビジネスアナリシスの計画とモニタリング
3	引き出しとコラボレーション
4	要求のライフサイクル・マネジメント
5	戦略アナリシス
6	要求アナリシスとデザイン定義
7	ソリューション評価
8	基礎コンピテンシ
9	専門視点



ビジネスアナリシス知識体系ガイド Version3.0

今注目のビジネスアナリシスの知識体系を網羅！！
課題や問題を解決するための手段をタスクとテクニックの集まりに整理してまとめたのがビジネスアナリシス知識体系ガイド（BABOK®）です。

《書籍概要》

刊行日 : 販売中
販売価格 : 9,000円(税別)
原書 : A Guide to the Business Analysis Body of Knowledge® (BABOK® Guide) Version 3.0
翻訳 : IIBA®日本支部 BABOK® v3翻訳プロジェクト
(監修:清水 千博 翻訳:溝口 真理子、依田 光江、渡部 洋子)

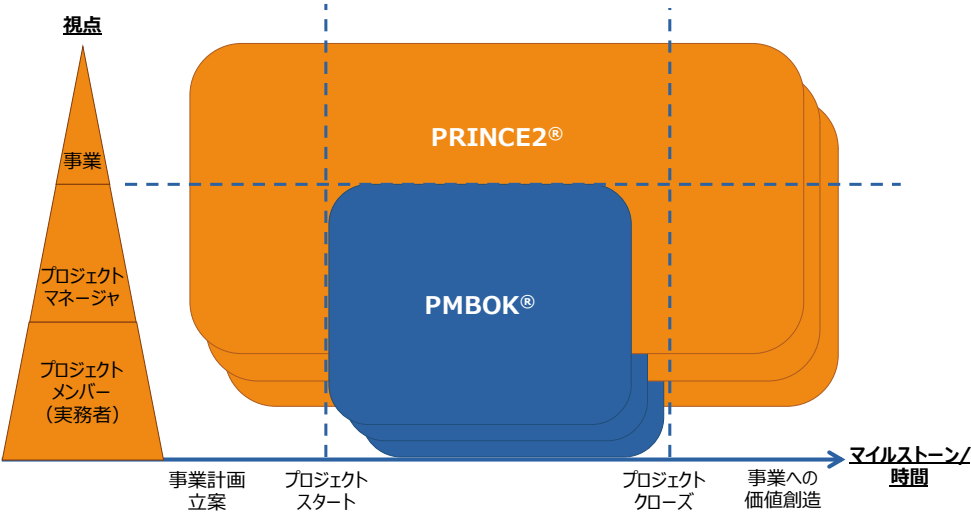


※本書はIIBA®日本支部の委託を受けて株式会社アイテックが販売しております。

PRINCE2®

PRINCE2®(Projects IN Controlled Environments 2)とは、英国生まれのプロセスベースのプロジェクト管理手法です。
ヨーロッパと東南アジアを中心に世界中の公的部門や民間部門などさまざまなプロジェクトの管理に活用されており、プロジェクト管理のデファクトスタンダードになっています。

PMBOK®との違い



左図のとおり、PRINCE2®とPMBOK®は、お互いに補完関係にあると言えます。

そのため、PMBOK®をすでに学習された方にもPRINCE2®は役立ちます。

またプロジェクト・マネージャを指揮する立場の方の手引きとして最適です。

シナリオ別の育成ロードマップ PDU

		基礎		応用/実践	
シナリオ	コース名	PRINCE2 1day	PRINCE2 ファンデーション	PRINCE2 プラクティショナ	PRINCE2 Agile プラクティショナ
学習タイプ		集合研修	集合研修	eラーニング	集合研修
資格を取得したい			●————●	●————●	●————●
業務で使いたい (前提資格あり)				●————●	●————●
業務で使いたい (前提資格なし)			●————●	●	
業務の参考にしたい		●————●	●	●	
業務の参考にしたい が、時間が無い		●————●	●		

次の資格をお持ちの場合、PRINCE2ファンデーション資格と同等と見なされるため、ファンデーション資格を持たずともプラクティショナコースを受けることが可能です。
プロジェクト マネジメント インスティテュート (PMI) 資格：プロジェクトマネジメント・プロフェッショナル (PMP)、サーティファイド アソシエイト イン プロジェクト マネジメント (CAPM)
国際ナショナル プロジェクト マネジメント アソシエーション 資格：IPMAレベルA® (認定プロジェクト・ディレクタ)、IPMAレベルB® (認定上級プロジェクト・マネージャ)、
IPMAレベルC® (認定プロジェクト・マネージャ)、IPMAレベルD® (プロジェクト・マネジメント認定資格者)

※コースにより価格、取得可能PDUが異なります。詳細は弊社営業担当へお問い合わせください。

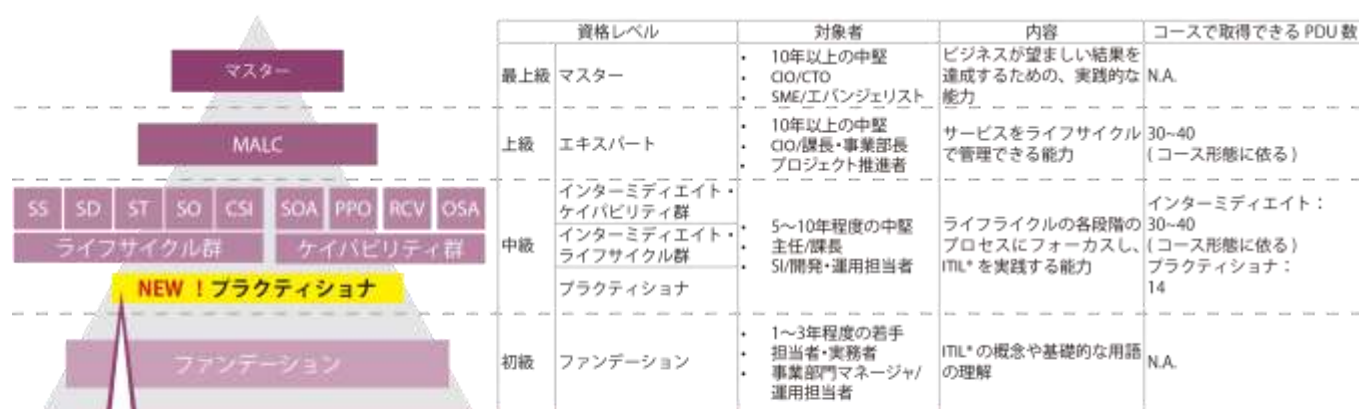
ITIL®について

1980年代後半に英国政府のOGC（Office of Government Commerce）がIT提供者に要求すべきサービス機能を整理し、手引書として開発。

現在は、ITシステムの運用や保守を効率的に管理・実践（PDCA構築）していくためのベスト・プラクティスをまとめたフレームワークとして、世界標準となっています。

先進的なITサービスマネジメント企業が、コンサルティング・サービス、教育、及びソフトウェア・ツールの基盤として採用しており、有益なフレームワークであることが実証されています。

ITIL®資格体系図



2017年5月より日本語対応が開始した新資格が登場！

2017年5月より、ITIL®の資格体系に「ITIL® プラクティショナ」が加わりました。「ITIL® 概念の理解、応用、分析の能力を証明すること」が今までの資格内容でしたが、今回の資格はより実践的な能力を問うものとなっています。

ITIL®取得で期待される効果

よくある悩み

コストがかかったり、納期が遅れたり、最近やたら問題が多発している。

属人化を解消したい。スタッフが自分なりの対処をしていて品質にバラつきが出ている。

開発部門と運用部門の引継ぎがうまくいかない。

期待される効果

システム安定運用に向けたリスク管理能力

客観的で体系的な課題抽出が出来るようになる。継続的改善の計画と実施が出来るようになる。

品質を可視化する能力

ノウハウを社内で共有できるようになる。スタッフ全員が質の高いサービスを提供できるようになる。

ITSMを継続的に提供する能力

開発部門と運用部門の相互理解が深まり連携がうまくいくようになる。

ITIL® 2011 ファンデーションコース

本コースは、ITIL® 2011年版の日本語版に対応しており、ファンデーション試験対策のためのWEB学習と書籍をセットでご提供いたします。ITILをこれから学びたい方にオススメです。

コースの特徴

- 演習問題はデータベースからランダム抽出。
- 理解度をより深めるため、選択肢もシャッフルされます。
- 出題領域ごとに即時採点・表示されます。
- 正答率は80%以上で合格圏内となります。

受講期間

随時開講 3か月

受講目的

- ITサービスマネジメントの目的を理解する
- ITILとその価値を理解する
- ITILが定義する各プロセスの概要を理解する

9,000円（税別）

学習内容	分野別	出題分野 全体	模擬試験
サービスマネジメント全般	5問	全体から 10問	全体から 40問
サービスストラテジ	5問		
サービスデザイン	5問		
サービスランジション	5問		
サービスオペレーション	5問		
継続的サービス改善	5問		
機能/技術	5問		

登録問題数
300問以上

教材『ITIL 概要』のポイント



ITIL書籍 5冊の概要を図表を使って平易な文章で説明。

- ファンデーション試験（シラバス2011）を模擬した演習問題がついており、自習書として利用することもできます。
- 豊富な情報から絞り込まれたテーマは、ファンデーション試験の必修用語を網羅。
- ITILエキスパートの知識と経験に基づいており、理解すべき重要な概念がわかりやすくまとめられています。
- ITIL用語集や略語集によって、必要な情報を迅速にアクセス可能。

【コンテンツ提供】オリーブネット株式会社

ITILのノウハウを現場で活かしていますか？

アイテックでは、ITILを実際の業務で活かすために必要な能力を、講義やグループワークにより習得できるセミナーを開催しております。

➤ ITサービスマネジメント実践（移行/運用） 【16PDU取得可能】

※日程や価格などの詳細はお問い合わせください。

ITIL® 上位資格

プラクティショナ PDU

通常コース
(試験無し)

14PDU取得可能

受講期間

集合研修 2日間

110,000円(税別)

2017年5月より日本語対応が開始した新資格が
どこよりも早く登場！ITILプラクティショナの主なコンセプトである
CSIアプローチを実務へ適用する方法を学習し、
「組織の改善を先導できる」能力を身に付けます。
理論学習と演習とを同時並行で学習できます。

取得可能PDU

リーダーシップ	ストラテジ& ビジネスマネジメント
7	7

※試験代は含まれておりません。別途試験をお申し込みください。(試験代 38,000円)

インターミディエイト / MALC PDU

通常コース
(試験付)

40PDU取得可能

受講期間

集合研修 5日間

389,000円(税別)

5日間の集合研修を通してITIL上位の内容を
学習します。
理論学習と演習とを同時並行で学習できます。

取得可能PDU

	テクニカル	リーダー	ストラテジ
SOA	10	20	10
PPO	20	10	10
RCU	10	20	10
OSA	10	10	20

ブレンドコース
(試験付)

30PDU取得可能

受講期間

eラーニング+集合研修 3日間

325,000円(税別)

通常コースと学習内容は同じですが、
eラーニングによる事前学習と、集合研修が
3日間の学習時間が少し短めのコースです。理論のインプットを事前学習で済ませている
為、演習の比率が少し遅めの進行になって
います。

取得可能PDU

	テクニカル	リーダー	ストラテジ
全種共通	10	10	10



PCI DSS 教育トレーニング

国内で、また、業界で初の PCI DSSを学習できる eラーニングコースをご用意

PCI DSSとは、クレジットカード業界初のセキュリティ基準です。
金融業、流通業、通信/メディア/公共機関、製造業等、幅広い企業の
PCI DSS順守の対応が想定されます。
アイテックでは、国内初となるPCI DSSの
概念と要件をeラーニングで学習できるコース
をご用意。

受講期間

随時開講 6か月（標準 23時間）

92,000円（税別）

PCI DSS Requirements and Security Assessment Procedures v3.2』要件の前文を含め、全12要件の概要、各要件を満たすシステム条件や文書化要求などポイントが整理されており、要件を理解しながら準備の準備・適切な運営の維持を可能にします。

幅広い業界で多くのPCI DSS監査実績を持つICMS社QSAの監修により、PCI DSS要件の目的を把握し、確実な準備と適切な運営へのガイドとなる実用的な教材をWEBで学習します。

＜監修＞国際マネジメントシステム認証機構 (ICMS) 代表 取締役社長、PCI DSS QSA監査員 上野 洋一

コース受講の目的

- PCI DSSの概念と要件を理解して、自社ビジネスに最適な準備の仕方、運営を行えるようにする。
- PCI DSS要件の概略を学び、QSA同等の知識を目指す。

コースの特徴

PCI SSC(米国PCIセキュリティ基準審議会)が提供するQSAトレーニングの資料や各種セキュリティスタンダード等を参考にした、監査実績多数の監査員(QSAs)監修による実用的な教材です。

次のような方にオススメ

- PCI DSS準備検討・準備中、準備中の方
- コンサルの方
- ITご担当者の方

各パートのレッスン時間と学習目安時間

出題問題数
100問以上

1.概論

Lesson1

120分

2.PCI DSS準備 の為に事前準備

Lesson2

90分

3.要件とテスト 手順 (1~2)

Lesson3~7

150分

4.要件とテスト 手順 (3~4)

Lesson8~11

120分

5.要件とテスト 手順 (5~6)

Lesson12~17

180分

6.要件とテスト 手順 (7~9)

Lesson18~25

240分

7.要件とテスト 手順 (10~11)

Lesson26~32

180分

8.要件とテスト 手順 (12及び まとめ)

Lesson33~36

120分

9.代替コントロ ールとAppendix A2

Lesson37~39

90分

10.総合テスト (全25問)

Lesson40

60分

アジャイル

アジャイルソフトウェア開発入門

IT開発の現場では、効率的な手法としてアジャイル開発が注目されています。1.5日間の本研修で、実践を通してながらアジャイル開発に必須となるスクラムやストーリーの概念を身に付けることが出来ます。

研修の特徴

アジャイル開発を実際にされる方にとって役立つ基礎知識をはじめ、プロジェクトの進め方に重点をおいた解説を行いながら実際に実技を実践する。

研修の受講目的

- アジャイルの考え方について学ぶ
- スクラム 概要を理解する
- XP原則・プラクティスを理解する
- アジャイル検定試験に要求される基本知識を得る

次のような方にオススメ

- アジャイル開発手法の基礎知識を習得したい技術者やマネージャーの方。

講座内容詳細

受講費用	80,000円（税別）/1名 （書籍＋パウチャー付き）
定員	25名
実施日	お問い合わせください
時間	1日目 10時～17時 2日目 10時～13時
場所	DAYS赤坂見附 http://www.days-akasaka.tokyo/

1日目	
アジャイル総論	XP概要
1.アジャイルとは	1.XPとは
2.アジャイルの背景	2.XPのプラクティス
3.アジャイルの登場	
スクラムとストーリー	チーム演習
1.スクラム概要	
2.ストーリーとは	
2日目	
アジャイル検定対策問題演習	
エクストリームアワーによる疑似アジャイルプロジェクト体験	

担当講師：長瀬嘉秀

1986年、東京理科大学理学部応用数学科卒業。朝日新聞社を経て、1989年、株式会社テクノロジックアートを設立。OSF(Open Software Foundation)のテクニカルコンサルタントとしてDCE(Distributed Computing Environment)関連のオープンシステムの推進を行う。OSF日本ベンダ協議会DCE技術検討委員会の主査を務める。
現在、株式会社テクノロジックアート代表取締役。UML Profile for EDOCの共同提案者、ISO/IECJTC1 SC32/WG2委員、UMLモデリング推進協議会(UMTP)監事、電子商取引推進協議会(ECOM)XML/EDI標準化調査委員。明星大学情報学部講師。中国浙江大学客員教授。著書として、『アジャイルプロジェクト管理』（共著、技術評論社）、その他多数。



アジャイル

アジャイル開発の基礎 PDU

近年、アジャイル型開発をはじめとする非ウォーターフォール型開発が、俊敏かつ柔軟な対応が可能なソフトウェア開発手法として注目されています。
本講座では、『アジャイル開発』における基礎をWEBで学習できます。
PMBOK第6版では、「アジャイルのへの適合」がより強化されているようです。

テクニカル

・プロジェクトマネジメント

5PDU取得可能

受講期間

随時開講 3か月

修了条件

- 各テスト80%以上の正答率であること
- すべての学習教材を受講していること

18,000円（税別）

コースの特徴

音声とスライドによる解説と各章末問題で構成されたeラーニング形式の学習です。
アジャイルシステム開発の概要と基礎となる知識が習得できます。
若手SE向けの入門・開発演習の研修前の自己学習に最適です。

研修の受講目的

- ・アジャイル 考え方について学ぶ
- ・スクラム 概要を理解する
- ・XP原則・プラクティスを理解する
- ・アジャイル検定試験に要求される基本知識を得る



※eラーニングイメージ図

『アジャイル開発の基礎』eラーニングの項目	
第1章 アジャイル概要	
1-1	ソフトウェア開発
1-2	ソフトウェア開発における課題
1-3	アジャイル開発とは
1-4	アジャイル開発の歴史
1-5	アジャイルマニフェスト
1-6	アジャイルマニフェスト 12の原則
1-7	アジャイル開発の特徴
1-8	アジャイルのパラダイムシフト
1-9	アジャイル適用の効果
章末テスト 10問	
第2章 アジャイルのプロセス	
2-1	スクラムの原点
2-2	スクラムの精神
2-3	スクラム実践の基本
2-4	スクラムの場
2-5	スクラムチーム
2-6	スクラムのプロセス
章末テスト 10問	
第3章 エンタープライズアジャイル	
3-1	エンタープライズアジャイル
3-2	PMBOKとアジャイル
3-3	ハイブリッドアジャイル
3-4	事例
3-5	チームとコラボレーション
3-6	アジャイルを成功に導くスキル
章末テスト 10問	
第4章 アジャイルとリーダーシップ	
4-1	アジャイルを成功に導くリーダーシップ
4-2	アジャイルのリーダーシップスタイル
4-3	サーバントリーダーシップとは
4-4	サーバントリーダーシップ5つの柱
4-5	サーバントリーダーシップの特性
4-6	アジャイル開発におけるリーダーシップのあり方
章末テスト 10問	
総まとめテスト 10問	

商品一覧

商品名	商品種類	価格（税別）	掲載ページ
IT基礎			
講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎 第17版	eラーニング＋書籍＋動画	23,000円	P.8
コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎	eラーニング＋書籍	23,000円	P.8
コンピュータシステムの基礎 第17版	書籍	4,000円	
わかりやすい！IT基礎入門	書籍	1,800円	
ITパスポート			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍	8,000円	P.21
プラクティスコース	eラーニング	6,000円	P.21
宿題メール	メール	2,000円	P.21
模擬試験（WEB版）	eラーニング	1,500円	P.21
ITパスポート試験対策書	書籍	2,000円	P.21
情報セキュリティマネジメント			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	14,000円	P.22
宿題メール	メール	2,500円	P.22
全国統一公開模試（採点付）	模試	35,00円	P.22
情報セキュリティマネジメント試験対策書	書籍	2,500円	P.22
情報セキュリティマネジメント予想問題集	書籍	2,500円	P.22
基本情報技術者			
プレミアムコース	eラーニング＋書籍＋模試	37,000円	P.24
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	29,000円	P.24
午前対策コース	eラーニング＋書籍	18,000円	P.24
午後対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	20,000円	P.24
プラクティスコース（模試付/模試無し）	eラーニング（＋模試）	20,000円/17,000円	P.24
全国統一公開模試（採点付）	模試	3,500円	P.24
宿題メール	メール	3,000円	P.24
合格ゼミ 午後対策コース	セミナー	40,000円	P.24
午前免除突破コース	eラーニング＋書籍＋試験	20,000円	P.26
午前免除＋午後対策コース	eラーニング＋書籍＋模試＋試験	38,000円	P.26
午前試験対策	書籍	2,400円	P.11
午後試験対策	書籍	2,400円	P.11
極選分析 予想問題集	書籍	2,700円	P.11
徹底解説 本試験問題	書籍	2,000円	P.11
応用情報技術者			
プレミアムコース	eラーニング＋書籍＋模試	37,000円	P.28
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	31,000円	P.28
午前対策コース	eラーニング＋書籍	8,000円	P.28
午後対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	30,000円	P.28
プラクティスコース	eラーニング（＋模試）	22,500円/17,000円	P.28
全国統一公開模試（採点付）	模試	6,000円	P.28

商品一覧

商品名	商品種類	価格（税別）	掲載ページ
応用情報技術者			
宿題メール	メール	3,000円	P.28
合格ゼミ 午後対策コース（テクノロジ系）	セミナー	45,000円	P.28
合格ゼミ 午後対策講座(マネジメント・ストラテジ系)	セミナー	17,000円	P.28
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
午後問題の重点対策	書籍	3,400円	P.11
極選分析 予想問題集	書籍	3,400円	P.11
徹底解説 本試験問題	書籍	2,800円	P.11
情報処理安全確保支援士			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	41,000円	P.30
午前Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍	6,000円	P.30
午前Ⅰ免除コース	eラーニング＋書籍＋模試	38,000円	P.30
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	33,000円	P.30
プラクティスコース（模試付/模試無し）	eラーニング（＋模試）	24,500円/17,000円	P.30
高度共通午前Ⅰ対策コース	eラーニング＋書籍	5,000円	P.30
全国統一公開模試	模試	8,000円	P.30
宿題メール（午前Ⅰ・Ⅱ/午前Ⅰ免除者向け）	メール	3,000円/2,500円	P.30
合格ゼミ 午後対策コース	セミナー	51,000円	P.30
合格ゼミ 本試験直前対策講座	セミナー	19,000円	P.30
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
専門知識＋午後問題の重点対策	書籍	3,700円	P.11
極選分析 予想問題集	書籍	3,200円	P.11
徹底解説 本試験問題	書籍	3,400円	P.11
セキュリティ技術の教科書	書籍	4,200円	P.2
データベーススペシャリスト			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	41,000円	P.32
午前Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍	6,000円	P.32
午前Ⅰ免除コース	eラーニング＋書籍＋模試	38,000円	P.32
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	33,000円	P.32
プラクティスコース（模試付/模試無し）	eラーニング（＋模試）	24,500円/17,000円	P.32
高度共通午前Ⅰ対策コース	eラーニング＋書籍	5,000円	P.32
全国統一公開模試	模試	8,000円	P.32
宿題メール（午前Ⅰ・Ⅱ/午前Ⅰ免除者向け）	メール	3,000円/2,500円	P.32
合格ゼミ 午後対策コース	セミナー	51,000円	P.32
合格ゼミ 本試験直前対策講座	セミナー	19,000円	P.32
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
専門知識＋午後問題の重点対策	書籍	3,700円	P.12
極選分析 予想問題集	書籍	3,200円	P.12
徹底解説 本試験問題	書籍	3,400円	P.12

商品一覧

商品名	商品種類	価格（税別）	掲載ページ
エンベデッドシステムスペシャリスト			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	32,000円	P.34
午前Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍	6,000円	P.34
午前Ⅰ免除コース	eラーニング＋書籍＋模試	28,000円	P.34
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	23,000円	P.34
高度共通午前Ⅰ対策コース	eラーニング＋書籍	5,000円	P.34
全国統一公開模試	模試	8,000円	P.34
合格ゼミ ハードウェア系問題対策講座	セミナー	19,000円	P.34
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
専門知識＋午後問題の重点対策	書籍	3,700円	P.12
徹底解説 本試験問題	書籍	3,800円	P.12
プロジェクトマネージャ			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	52,000円	P.36
午前Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍	6,000円	P.36
午前Ⅰ免除コース	eラーニング＋書籍＋模試	49,000円	P.36
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	44,000円	P.36
論文対策コース（模試付/模試無し）	eラーニング＋書籍（＋模試）	24,500円/15,000円	P.36
プラクティスコース（模試付/模試無し）	eラーニング（＋模試）	26,500円/17,000円	P.36
高度共通午前Ⅰ対策コース	eラーニング＋書籍	5,000円	P.36
全国統一公開模試	模試	10,000円	P.36
宿題メール（午前Ⅰ・Ⅱ/午前Ⅰ免除者向け）	メール	3,000円/2,500円	P.36
合格ゼミ 午後対策コース	セミナー	72,000円	P.36
合格ゼミ 本試験直前対策講座	セミナー	19,000円	P.36
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
合格論文の書き方・事例集	書籍	3,000円	P.12
専門知識＋午後問題の重点対策	書籍	3,700円	P.12
極選分析 予想問題集	書籍	3,500円	P.12
徹底解説 本試験問題	書籍	3,500円	P.12
システム監査技術者			
スタンダードコース	eラーニング＋書籍＋模試	52,000円	P.38
午前Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍	6,000円	P.38
午前Ⅰ免除コース	eラーニング＋書籍＋模試	49,000円	P.38
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	eラーニング＋書籍＋模試	44,000円	P.38
論文対策コース（模試付/模試無し）	eラーニング＋書籍（＋模試）	24,500円/15,000円	P.38
プラクティスコース（模試付/模試無し）	eラーニング（＋模試）	26,500円/17,000円	P.38
高度共通午前Ⅰ対策コース	eラーニング＋書籍	5,000円	P.38
全国統一公開模試	模試	10,000円	P.38
宿題メール（午前Ⅰ・Ⅱ/午前Ⅰ免除者向け）	メール	3,000円/2,500円	P.38
合格ゼミ 午後対策コース	セミナー	72,000円	P.38

商品一覧

商品名	商品種類	価格（税別）	掲載ページ
システム監査技術者			
午前試験対策	書籍	2,700円	P.11
合格論文の書き方・事例集	書籍	3,000円	P.12
専門知識十午後問題の重点対策	書籍	3,700円	P.12
極選分析 予想問題集	書籍	3,500円	P.12
徹底解説 本試験問題	書籍	3,500円	P.12
PMP®			
PMP®試験対策コース 第5版対応	eラーニング＋書籍	35,000円	P.40
プロジェクトマネジメントリテラシー WBTコース	eラーニング	24,000円	P.40
プロジェクトを基盤とする情報活用マネジメント	eラーニング	25,000円	P.41
プロジェクトマネージャに求められるリーダーシップ	eラーニング	25,000円	P.41
プロジェクトマネージャ養成コース	eラーニング	48,000円	P.42
PMP®試験 合格虎の巻 第5版対応	書籍	3,200円	P.39
PMBOK®問題集 第5版対応	書籍	1,700円	P.39
プロジェクトマネジメントプリンスipl	書籍	3,500円	P.39
プロジェクトマネジメントリテラシ	書籍	2,700円	P.39
実践力強化ゼミ			
顧客ニーズを引き出す要求定義（BA）実践	セミナー	45,000円	P.43
演習で身に付ける非機能要件定義実践	セミナー	45,000円	P.43
失敗しない要件定義実践	セミナー	45,000円	P.43
失敗しないリスクマネジメント実践	セミナー	45,000円	P.43
失敗しないステークホルダマネジメント実践	セミナー	45,000円	P.43
事例で身に付けるプロジェクトマネジメント実践	セミナー	90,000円	P.44
ITサービスマネジメント実践	セミナー	90,000円	P.44
失敗しないアウトソーシング管理	セミナー	45,000円	P.44
BA（ビジネスアナリシス）			
BA概説講座（BABOK Ver.3対応）	eラーニング＋書籍	30,000円	P.45
ビジネスアナリシス知識体系ガイド Version3.0	書籍	9,000円	P.45
ITIL®			
ITIL®ファンデーションコース	eラーニング＋書籍	9,000円	P.48
プラクティショナ 通常コース（試験無し）	セミナー	110,000円	P.49
インターミディエイト/MALC 通常コース（試験付）	セミナー	389,000円	P.49
インターミディエイト/MALC プレンドコース（試験付）	eラーニング＋セミナー	325,000円	P.49
PCI DSS			
PCI DSS教育トレーニング	eラーニング	92,000円	P.50
アジャイル			
アジャイルソフトウェア開発入門	セミナー	80,000円	P.51
アジャイル開発の基礎	eラーニング	18,000円	P.52

アイテック公式SNS



twitter

https://twitter.com/ITEC_shikaku

どこよりも早くアイテックの新商品や
情報処理の最新情報をお届けします。



facebook

<https://www.facebook.com/ITEC.Community>

一人一人のキャリアビジョンを実現させる
ために一緒に考え、悩み、共に成長してい
ける、そんなコミュニティを目指します。



blog

<http://www.itec.co.jp/blog/>

受験生の合格体験記など学びに
役立つノウハウ満載



お申し込み / お問い合わせ

● WEBからのお申し込み

<https://www.itec.co.jp/store/>

または、下記「お問合せ」内、法人営業部までお申し付けくださいませ



● 法人向けお申し込みサイトについて

<https://www.itec.co.jp/inquiry>

- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・お申込毎に必要なだった、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください



● お問い合わせ

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL:03-6824-9001

（担当：サービスデスク 月～金（祝祭日除く）：10:00～17:00）



【法人営業部 直通】

TEL:03-6824-9007

メール: hojin@itec.co.jp

会社概要

- 商号 株式会社アイテック
- 設立 平成25年 9月
- 沿革 昭和58年 5月 「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立
平成3年 1月 「株式会社アイテック」へ商号変更
平成17年 6月 「株式会社キューブシー」が営業譲渡によりＩＴ教育事業を継承し、商号変更後「株式会社アイテック」として事業開始
平成25年 9月 新設分割により、新設会社に「アイテック」の商号及び事業を承継
平成25年 10月 「株式会社フォーバル（ＪＡＳＤＡＱ上場、証券コード「8275」）」の連結子会社として事業開始
※「株式会社フォーバル（証券コード「8275」）」は平成26年10月2日、東証二部から同市場一部に指定
平成26年 8月 ベトナムにおいて人財・教育事業を開始
- 資本金 10,000,000円
- 代表者 代表取締役社長 土元 克則
- 事業概要 情報処理技術者試験対策を中心としたＩＴ教育サービスの提供、通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業
- 所在地
- ・本 社 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階
TEL：03-6824-9010 (代) FAX：03-5795-0231
 - ・西日本支社 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階
TEL：06-6535-7420 FAX：06-6535-7421
- 主要取引先
- ・ アマゾンジャパン合同会社
 - ・ アイコムシステック株式会社
 - ・ ＩＩＢＡ日本支部
 - ・ インフォメーションサービスフォース株式会社
 - ・ 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
 - ・ NECマネジメントパートナー株式会社
 - ・ SCSK株式会社
 - ・ NTTラーニングシステムズ株式会社
 - ・ MS&ADシステムズ株式会社
 - ・ NECネットエスアイ株式会社
 - ・ 株式会社NHKメディアテクノロジー
 - ・ 株式会社NTTデータユニバーシティ
 - ・ 株式会社NTTデータ アイ
 - ・ NECソリューションイノベータ株式会社
 - ・ 株式会社NTTドコモ
 - ・ 株式会社大阪屋栗田
 - ・ 株式会社OKIソフトウェア
 - ・ 関西電力株式会社
 - ・ 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会
 - ・ 株式会社クレスコ
 - ・ KDDI株式会社
 - ・ 国税庁
 - ・ NTTコムウェア株式会社
 - ・ 株式会社さくらケーシーエス
 - ・ 株式会社JR東日本情報システム
 - ・ JRAシステムサービス株式会社
 - ・ S k y 株式会社
 - ・ 住友林業情報システム株式会社
 - ・ ソフトバンク株式会社
 - ・ 株式会社大和総研
 - ・ T I S株式会社
 - ・ T I Sソリューションリンク株式会社
 - ・ 株式会社トーハン
 - ・ 東芝テックソリューションサービス株式会社
 - ・ 株式会社東邦システムサイエンス
 - ・ 東京海上日動システムズ株式会社
 - ・ 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
 - ・ 日本出版販売株式会社
 - ・ 株式会社西村書店
 - ・ 株式会社日本ウィルテックソリューション
 - ・ 日本政策金融公庫
 - ・ 日本アイ・ビー・エム株式会社
 - ・ 株式会社日本総合研究所
 - ・ 株式会社日本マンパワー
 - ・ ニッセイ情報テクノロジー株式会社
 - ・ 日本電気通信システム株式会社
 - ・ 株式会社日立インフォメーションアカデミー
 - ・ 株式会社日立ハイシステム21
 - ・ 株式会社日立産業制御ソリューションズ
 - ・ 東日本電信電話株式会社
 - ・ 株式会社富士通ラーニングメディア
 - ・ 株式会社フォーバル
 - ・ 株式会社富士ゼロックス総合教育研究所
 - ・ 防衛省 航空幕僚監部
 - ・ みずほ情報総研株式会社
 - ・ 三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
 - ・ 三菱電機コントロールソフトウェア株式会社
 - ・ 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
 - ・ 株式会社村田製作所
 - ・ 株式会社ラック
 - ・ 株式会社リクルートテクノロジーズ
 - ・ リコーＩＴソリューションズ株式会社
 - ・ ワールドビジネスセンター株式会社
- 等（50音順・敬称略）

